

**国分寺市スポーツ推進計画
実施計画**

(平成31～32年度)

**平成30年12月
国分寺市**

裏面白紙

目次

第1章 国分寺市スポーツ推進計画 実施計画の基本事項

| | |
|-----------------------------|---|
| 1 国分寺市スポーツ推進計画 実施計画策定の趣旨・目的 | 1 |
| 2 国分寺市スポーツ推進計画 実施計画の期間 | 1 |
| 3 国分寺市スポーツ推進計画の施策体系 | 2 |
| 4 国分寺市スポーツ推進計画 実施計画の構成 | 7 |

第2章 主要施策の事業内容

| | |
|------------------------------|----|
| 基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大 | 8 |
| （1）ライフステージに応じたスポーツ活動の促進 | 8 |
| （2）障害者のスポーツに親しむ機会の充実 | 21 |
| （3）幼児期からの豊富なスポーツ体験の推進 | 23 |
| （4）地域スポーツ活動の支援 | 26 |
| 基本目標2 スポーツに親しむ環境の整備 | 30 |
| （1）快適で安全に配慮した施設整備 | 30 |
| （2）身近でスポーツができる環境づくり | 33 |
| （3）学校と連携したスポーツ機会の充実 | 37 |
| 基本目標3 スポーツの活動支援の充実とネットワークの創出 | 43 |
| （1）スポーツ活動を支える人の創出 | 43 |
| （2）スポーツ指導者の育成 | 44 |
| （3）多様なスポーツ活動への支援 | 45 |
| （4）スポーツ情報の充実 | 51 |
| （5）スポーツ団体・関係団体・関係機関との連携 | 55 |

第1章 国分寺市スポーツ推進計画 実施計画の基本事項

1 国分寺市スポーツ推進計画 実施計画策定の趣旨・目的

本市では、スポーツ基本法第10条第1項に定められた「地方スポーツ推進計画」として、「国分寺市スポーツ推進計画」（以下、「推進計画」という。）を平成29年3月に策定しました。推進計画は、国分寺市におけるスポーツ推進のための基本理念や主要施策について定めており、平成29年度から平成36年度までの8年間を計画期間としています。

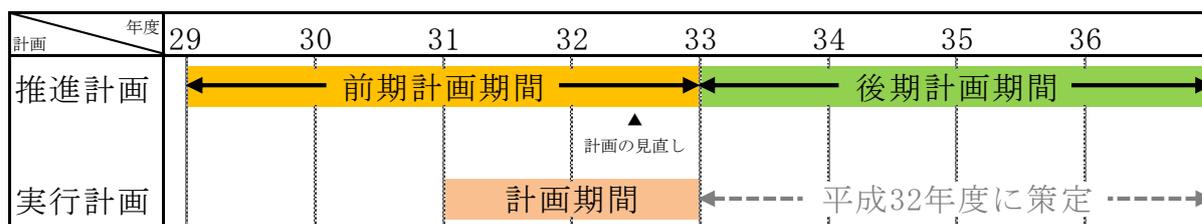
「国分寺市スポーツ推進計画 実施計画」（以下、「実施計画」という。）は、推進計画の基本目標を達成するため、主要施策について主な取組みごとに具体的な事業を設定しています。その事業ごとの担当課や連携先・実施主体などを明らかにし、推進計画の実効性の確保を図ります。さらに、実施計画に定められた事業について、計画期間中の目標水準及び年度ごとの目標値を設定することで年度ごとに進捗状況を評価し、事業の進行管理を行います。

また、実施計画を策定することにより、これまで担当課が個別に取り組んできた健康維持・増進や障害者理解などのスポーツと関わりのある関連事業を、推進計画の目標達成という切り口から整理することができ、単独では実施が困難であった事業にも関係機関が連携して取り組むことが可能になります。

2 実施計画の期間

推進計画は、上述のとおり平成29年度から平成36年度までの8年間を計画期間としています。さらに、平成29年度から平成32年度を前期計画期間、平成33年度から平成36年度を後期計画期間としており、後期計画期間開始の前年である平成32年度に計画の見直しを行うものとしています。

実施計画については、推進計画の前期計画期間である平成32年度までを計画期間とし、平成33年度以降は推進計画の見直しに合わせて改めて策定します。



3 推進計画の施策体系

推進計画では、「だれでも参加できる豊かな生涯スポーツ社会の実現 ～スポーツでもっと元気な国分寺～」を基本理念として、3つの基本目標とそれらを達成するための12の主要施策が設定してあります。

実施計画では、その主要施策について、主な取組みごとに具体的な事業を92件設定してあります。主な取組みは、推進計画で定めた施策を達成するための手段であり、各事業の目的となります。

基本目標1 「豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大」

| 主要施策 | 主な取組み | 番号 | 事業名 | |
|---------------------------------|--|-------------------------------------|---|----------------------------------|
| (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進 | 子育て世代・働き盛り世代が参加しやすいスポーツ機会を増やします。 | ①親子参加型のスポーツ教室の開催 | 1-1 こくぶんじ地域クラブ「ファミリースポーツ促進事業」への支援 | |
| | | ②子育て世代・働き盛り世代の余暇時間を考慮した体育施設・学校施設の開放 | 1-2 スポレク広場 | |
| | | | 1-3 体育施設個人開放事業 | |
| | | ③子育て中でもスポーツができる事業の周知 | 1-4 子育て世代に効果的な手段を活用した情報発信 | |
| | | ④その他 | 1-5 からだに効くラン&ウォーク | |
| | | | 1-6 こくぶんじ地域クラブ「バドミントン事業」への支援 | |
| | | | 1-7 体育施設指定管理者による働き盛り世代向けスポーツ教室事業 | |
| | 高齢者にスポーツの実践を促します。 | ①高齢者に対するレクリエーションスポーツ・介護予防運動等の推進 | 1-8 地域生きがい交流事業 | |
| | | | 1-9 一般介護予防事務事業 介護予防普及啓発事業 | |
| | | | 1-10 一般介護予防事務事業地域介護予防活動支援事業 地域づくりによる介護予防推進支援事業 「暮らしを拓げる10の筋力トレーニング」 | |
| | | | 1-11 シニアスポーツ振興事業への支援 | |
| | | ②高齢者向けスポーツ教室を開催 | 1-12 体育施設指定管理者による高齢者向けスポーツ教室事業 | |
| | | | 1-13 こくぶんじ地域クラブ「60歳からの健康づくり教室事業」への支援 | |
| | | | 1-14 こくぶんじ地域クラブ「バランスボール&ノルディック事業」への支援 | |
| | レクリエーションスポーツの普及を図ります。 | ①スポーツイベントにおいてレクリエーションスポーツを体験する機会の創設 | 1-17 秋のスポーツイベント | |
| | | | 1-18 公民館事務事業<レクリエーションスポーツの体験や運動に関する講座> | |
| | | ②レクリエーションスポーツ教室やレクリエーションスポーツ祭の開催 | 1-19 スポレクまつり | |
| | | | 1-20 こくぶんじ地域クラブ「地域クラブまつり」への支援 | |
| | | レクリエーションスポーツを体験する機会を増やします。 | ①みんなで遊べるレクリエーションスポーツのイベントの開催 | 1-21 人工芝運動場を活用したレクリエーションスポーツイベント |
| | | | | 1-22 体育施設指定管理者によるボッチャ体験会 |
| 1-23 こくぶんじ地域クラブ「ボッチャ交流大会事業」への支援 | | | | |
| ②レクリエーションスポーツの指導者育成の支援及び活動場所の創設 | 1-24 レクリエーションスポーツ指導者養成講習会等へのスポーツ推進委員派遣事業 | | | |
| | 1-25 レクリエーションスポーツ指導者養成講習会等の開催情報の発信 | | | |
| 障害者 (2) | ①障害の有無に関わらず、楽しくスポーツを「する」機会の提供 | 1-26 国分寺市障害者(児)運動会・お楽しみ会 | | |
| | | 1-27 体育施設指定管理者による障害者スポーツ体験イベント | | |

| | | | | |
|--------------------------------------|-----------------------------------|--|------------------------------------|-----------------------------------|
| | ます。 | ②障害者のレベルに合わせた指導ができる指導者の育成及び活動場所の創設 | 1-28 | 体育施設指定管理者による障害者スポーツ指導者育成講習会 |
| | | ③障害者スポーツの指導者やその活動を支えるボランティア体制の検討 | 1-29 | 障害者スポーツ指導者情報の提供 |
| (3) 幼児期からの 体験の推進 豊富なスポー | 幼児期の子どもを対象とした外遊び・スポーツの体験教室を開催します。 | ①小学校入学前の幼児期の親子を対象とした外遊び・スポーツ教室の開催 | 1-30 | こくぶんじ青空ひろば |
| | | ②体力向上に向けたプログラムを充実させ、運動の習慣化を目指す | 1-31 | 体育施設指定管理者による親子スポーツ教室事業 |
| | 保護者に体力づくりの大切さを伝えます。 | ① 保護者に対して幼児期から適切なスポーツや食生活の大切さの伝達 | 1-32 | 体育施設指定管理者による幼児向けスポーツ教室事業 |
| | | | 1-33 | 成人健康教育事務事業<食育講座> |
| | | | 1-34 | 公民館事務事業 <栄養や食事、食育に関する講座> |
| | | 1-35 | 子ども家庭支援センター事務事業 <栄養・食生活に関する講習会> | |
| (4) 地域スポーツ活動の支援 | 地域行事で行うレクリエーションスポーツの指導 | ①地域行事において、スポーツ推進委員等によるレクリエーションスポーツ等の指導 | 1-36 | 地域行事でのレクリエーションスポーツ等の指導事業 |
| | | ②自治会・町内会主催の運動会等スポーツイベントの開催への支援 | 1-37 | 地域で実施するラジオ体操への支援 |
| | | ③自治会・町内会役員や青少年育成委員等に地域スポーツ活動の普及 | 1-38 | 市ホームページを活用したレクリエーションスポーツの紹介 |
| | 小学校を基盤としたスポーツを支えます。 | ①小学校におけるチームスポーツ活動の継続的かつ活発な活動の支援 | 1-39 | 青少年地域活動振興事務事業 <青少年育成団体指導者保険制度> |
| | | ②小学校におけるチームスポーツ等の指導者に対する講習会の開催 | 1-40 | スポーツマンシップ教育講習会 |
| | | ③小学校を基盤とした持続可能な新たな地域スポーツ活動のあり方について検討 | 1-41 | 地域交流を目的としたスポーツ活動の検討 |
| | 地域スポーツ活動を進めやすくします。 | ①地域スポーツ活動について、互いに情報共有をし、意見交換が行える場の創設 | 1-42 | スポーツ活動団体情報共有会の開催 |

基本目標2 「スポーツに親しむ環境の整備

| 主要施策 | 主な取組み | 番号 | 事業名 | |
|------------------------------|---------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|----------------|
| (1) 快適で安全に配慮した施設整備 | 安全に配慮した体育施設を整備します | ① 体育施設のバリアフリー化推進 | 2-1 けやき運動場人工芝化及びバリアフリー化改修工事 | |
| | | ② 老朽化した施設の計画的な整備 | 2-2 国分寺市公共施設総合管理計画等に基づく取組み | |
| | 快適な体育施設を整備します | ① 体育施設の機能向上 | 2-3 中学校ナイター照明LED化事業 | |
| | | ② 隣接市との広域連携による新たな体育施設の拡充 | 2-4 小平市・国分寺市相互利用協定の拡充 | |
| | | | 2-5 新たな相互利用協定の検討 | |
| | | ③ レクリエーション機能としての体育施設を有した都市公園の整備促進 | 2-6 けやき公園・ランニングコース等維持管理 | |
| (2) 身近でスポーツができる環境づくり | ウォーキングしやすい環境を整えます | ① 安全に散策等を楽しめるコースの紹介 | 2-7 ウォーキングコースマップの作成 | |
| | | ② 隣接市と連携して新たなウォーキングルートの開拓 | 2-8 他市との連携による広域的なウォーキングルートの設定 | |
| | | ③ その他 | 2-9 狛江市連携事業 | |
| | | | 2-10 ウォーキングイベント事業 | |
| | 民間の体育施設等の活用を検討します。 | ① 隣接市との広域連携を含め、身近にある体育施設等の活用を検討 | 2-11 民間企業等のスポーツ施設の活用 | |
| | 体育施設の利用しやすい環境をつくりまします。 | ① インターネットによる公共施設予約システムの導入 | 2-12 公共施設予約システムの運用 | |
| | | | 2-13 学校施設開放事務事業 | |
| | | ③ その他 | 2-14 こくぶんじ地域クラブ「チアダンス事業」への支援 | |
| | | | 2-15 子どもの体力向上につながる運動遊びの検討 | |
| | (3) 学校と連携したスポーツ機会の充実 | 課外活動でのスポーツ活動を支えます。 | ② 小学生の誰もがスポーツを体験できる機会の創出 | 2-16 放課後子どもプラン |
| | | | 2-17 【再掲No. 1-2】 スポレク広場 | |
| | | ③ 小中学生が取り組むスポーツ活動への支援 | 2-18 地域活性化包括協定団体等と連携した講習会等の実施 | |
| | | | 2-19 小中学校のスポーツ備品や用具の充実 | |
| | | その他 | 2-20 国分寺史跡駅伝 | |
| 2-21 ジュニアサマー野外活動交流会 | | | | |
| 2-22 こくぶんじ地域クラブ「走り方教室事業」への支援 | | | | |
| 2-23 市民体育大会等への生徒・児童の参加促進事業 | | | | |
| 2-24 優秀選手表彰事業への支援 | | | | |
| 2-25 オリンピック・パラリンピック教育推進事業の推進 | | | | |
| オリンピック・パラリンピック教育推進事業に取組みます。 | ① オリンピック・パラリンピック教育推進事業の推進 | 2-25 オリンピック・パラリンピック教育推進事業 | | |

基本目標3 「スポーツの活動支援の充実とネットワークの創出」

| 主要施策 | 主な取組み | 番号 | 事業名 | |
|----------------------------|--|---|-----------------------------------|------------------------|
| (1) スポーツ活動を支える人の創出 | スポーツボランティア研修会を開催します。 | ① 市報等を活用して、スポーツを「支える」ことの意義・役割等の情報発信 | 3-1 「支える」スポーツ活動に関する情報発信 | |
| | | ② スポーツボランティア研修会を定期的に開催 | 3-2 体育施設指定管理者によるスポーツボランティア育成講習会事業 | |
| | スポーツボランティア人材登録の仕組みをつくとともに活動の場を広げます。 | ① スポーツボランティアの登録及び活用の仕組み構築 | 3-3 | スポーツボランティア登録制度の構築 |
| 育成(2) スポーツ指導者の | 適切な指導ができるスポーツ指導者を育成します。 | ① トップアスリートの高い技術や豊かな経験を地域スポーツに還元することにより、次世代アスリートを育てることに繋がる好循環の創出 | 3-4 トップアスリート・指導者との交流 | |
| | | ② 指導者の資質向上に繋げるための研修会の開催 | 3-5 スポーツ指導者研修会の開催 | |
| (3) 多様なスポーツ活動への支援 | 競技者がハイレベルな目標に挑戦できる環境をつくります。 | ① 体育協会やその加盟団体を通じ、より上位の大会への参加の支援 | 3-6 国分寺市代表選手の大会派遣事業への支援 | |
| | | ② 全国大会等への遠征費の支援拡充 | 3-7 各種大会参加費事務事業 | |
| | | | 3-8 全国大会等出場者祝金支給事業 | |
| | 市にゆかりがある日本や世界のトップを目指し努力する選手やチームを応援します。 | ① 選手の発掘・育成・強化に取り組みスポーツ団体などへの支援 | 3-9 | ジュニア育成地域推進事業への支援 |
| | | | ② 市にゆかりのある著名な選手の応援 | 3-10 表敬訪問事業 |
| | | 3-11 応援アスリート制度の確立 | | |
| | | 3-12 姉妹都市や友好都市、市内企業等にゆかりのある選手の応援と交流機会の創出 | | |
| | トップアスリートとの交流の機会をつくります。 | ① 子どもたちがトップアスリートと交流するイベントやスポーツ教室の開催 | 3-13 | オリンピック・パラリンピアンとの交流 |
| | | | 3-14 | オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致 |
| | スポーツ少年団の活動を支援します。 | ① 指導者やリーダーなどの育成等、スポーツ少年団活動への支援 | 3-15 | スポーツ少年団活動への支援 |
| | 総合型地域スポーツクラブへの支援 | ① 総合型地域スポーツクラブの活動場所の提供や広報活動の支援 | 3-16 | 総合型地域スポーツクラブへの活動支援 |
| | の(4) 充実 スポーツ情報 | スポーツの楽しさを伝えます。 | ① スポーツ未実施者への情報発信 | 3-17 |
| 3-18 | | | | 東京2020大会関係情報発信 |
| 3-19 | | | | スポーツ推進委員だよりの発行 |
| ② スポーツがもたらすメリットについての研修会の実施 | | 3-20 | 成人健康教育事務事業<健康講座・運動講座> | |
| | | 3-21 | 子ども家庭支援センター事務事業<運動講習会> | |

| | | | | |
|---|-----------------------------|--------------------------------------|------|-------------------------|
| | | ③ 市ホームページにおけるスポーツ情報欄の充実 | 3-22 | 市ホームページスポーツ情報ページのリニューアル |
| | トップアスリート・スポーツ団体の情報を発信します。 | ① スポーツ界で活躍する人や競技力向上に励む人たちの情報収集及び発信 | 3-23 | SNS, 市ホームページ等での情報発信 |
| 連携 団体 (5) スポーツ 関係 機関 との 関係 | さまざまなスポーツ団体が連携できる仕組みを創出します。 | ① スポーツ活動団体や関係機関などが情報の交換や共有ができる仕組みの創出 | 3-24 | 体育協会等との情報共有の強化 |
| | | ② 必要な指導者の情報が得られるなどマッチングの仕組みの創出 | 3-25 | スポーツ団体事業の連携実施 |

4 実施計画の構成

推進計画には、基本目標1「豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大」に10、基本目標2「スポーツに親しむ環境の整備」に7、基本目標3「スポーツの活動支援の充実とネットワークの創出」に11の主な取組みが設定してあります。

主な取組みは、推進計画で定めた施策の目標を達成するための手段であり、各事業の目的となります。実施計画には、主な取組みごとに具体的な事業を92件設定してあります。事業の内容については、事業ごとに下記の個票にまとめられています。

【個票の見方】

| | | | |
|--|----------------------|--|--------------------------|
| No. : 事業全体の通し番号 | | No. : 1-1 | |
| 取組み : 推進計画で定めた「主な取組みの名称」 | | 取組み : 子育て世代・働き盛り世代が参加しやすいスポーツ教室の開催 | |
| 事業名 : 担当課が取り組む事業名称 | | 事業名 : 子育て世代・働き盛り世代が参加しやすいスポーツ教室の開催 | |
| 事業名 : 担当課が取り組む事業名称 | | 事業名 : こくぶんじ地域クラブ「ファミリースポーツ促進事業」への支援 | |
| 取組みの概要 : 当該事業の目的・狙い、取組内容 | | 乳幼児とその保護者を対象として、親子で身体を動かすことを通して心身ともに健康で豊かな生活を過ごすことを目指し、子育て世代の健康増進を図る。こくぶんじ地域クラブが都の補助金を活用し、『生後2〜3歳児を対象としたリズム運動・ごっこ遊び』、『1歳半〜2歳半の幼児と保護者を対象としたリズム運動・ごっこ遊び』などを企画・実施する。市はこくぶんじ地域クラブの認知度向上と合わせて対象となる。こくぶんじ地域クラブの認知度向上と合わせて対象となる。こくぶんじ地域クラブの認知度向上と合わせて対象となる。 | |
| 担当課 : 事業を主管する部署 | 取組みの概要 | 取組みの場 | 対象者 |
| 連携先 : 事業実施にあたって、担当課が連携する部署や関係団体 | 担当課 | 市民スポーツセンター | 市民（主に親子） |
| 実施主体 : 事業を主に実施する団体。担当課が実施主体となる場合は「-」とする。 | 実施主体 | ひかりスポーツセンター | 対象者 : 事業実施にあたり直接働きかける人や物 |
| | 実施主体 | 市民（主に親子） | |
| 事業目標 : 各企画への参加組数 | | 現状 (平成29年度) | 20組 |
| 指標 | | 目標水準 (平成32年度) | 20組 |
| 実施計画 | | 平成29年度 | 平成30年度 |
| | | 20組 | 20組 |
| | | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | | 20組 | 20組 |
| 事業目標 : 目標を評価するための基準 | 実施計画 : 計画期間内の各年度の目標値 | 現状と目標水準 : 平成29年度の事業の状況と最終年度での事業の目標値 | |

第2章 実施計画の事業内容

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大

(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|--|------------|------------------|-----------------------------|
| No. | 1-1 | | | |
| 取組み | 子育て世代・働き盛り世代が参加しやすいスポーツ機会を増やします。 ①親子参加型のスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業名 | こくぶんじ地域クラブ「ファミリースポーツ促進事業」への支援 | | | |
| 取組みの概要 | 乳幼児とその保護者を対象として、親子で身体を動かすことを通して心身ともに健康で豊かな生活を送れるようにするための取組み。こくぶんじ地域クラブが都の補助金を活用し、『生後2～6か月の乳児と保護者を対象としたベビーマッサージ・親の腰痛肩こり予防体操』、『1歳半～2歳半の幼児と保護者を対象としたリズム運動・ごっこ遊び』などを企画・実施する。市はこくぶんじ地域クラブの認知度向上と合わせて対象となる世帯に情報が届くよう、広報等での支援を行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市民スポーツセンター ひかりスポーツセンター 他 |
| | 連携先 | こくぶんじ地域クラブ | 対象者 | 市民（主に親子） |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 20組 |
| | 各企画への参加組数 | | 目標水準 (平成32年度) | 20組 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 20組 | 20組 | 20組 | 20組 |

基本目標 1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|---|---------|------------------|---------------------------|
| No. | 1-2 | | | |
| 取組み | 子育て世代・働き盛り世代が参加しやすいスポーツ機会を増やします。 ②子育て世代・働き盛り世代の余暇時間を考慮した体育施設・学校施設の開放 | | | |
| 事業名 | スポレク広場 | | | |
| 取組みの概要 | 市民スポーツセンター第一体育室（片面）、ひかりスポーツセンター 第一体育室を、誰でも自由に無料で利用できるように下記の時間帯で開放している。現場にはスポーツ推進委員が常駐し、場所の譲り合いの取りまとめや1名で訪れた方のサポート、ニュースポーツの紹介・体験などを実施する。 | | | |
| | ①毎月第一土曜日 14時から16時半 市民スポーツセンター 第一体育室（片面） | | | |
| | ②毎月第三土曜日 14時から16時半 ひかりスポーツセンター 第一体育室 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市民スポーツセンター ひかりスポーツセンター |
| 連携先 | — | 対象者 | 市民 | |
| 実施主体 | スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 133人 |
| | 成人の延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 190人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 133人 | 150人 | 170人 | 190人 |

| | | | | |
|--------|---|---------|------------------|---------|
| No. | 1-3 | | | |
| 取組み | 子育て世代・働き盛り世代が参加しやすいスポーツ機会を増やします。 ②子育て世代・働き盛り世代の余暇時間を考慮した体育施設・学校施設の開放 | | | |
| 事業名 | 体育施設個人開放事業 | | | |
| 取組みの概要 | 団体での貸切使用が主となっている体育施設及びスポーツセンターを、個人向けに開放することで、団体に所属して活動できない個人でもスポーツを実施しやすい環境を創出する。 | | | |
| | 市民スポーツセンター：親子プレイルーム、卓球、バスケットボール、バドミントン、バウンドテニス、スポレク広場 | | | |
| | ひかりスポーツセンター：バスケットボール、バドミントン、卓球、ミニテニス、スポレク広場 | | | |
| | けやき運動場・戸倉野球場：グラウンドゴルフ、ターゲットバードゴルフ | | | |
| 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設、スポーツセンター | |
| 連携先 | 体育施設指定管理者 | 対象者 | 市民 | |
| 実施主体 | — | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 13,434人 |
| | 年間利用者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 14,000人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 13,434人 | 12,000人 | 12,000人 | 14,000人 |

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|--|---------------------|------------------|----------|
| No. | 1-4 | | | |
| 取組み | 子育て世代・働き盛り世代が参加しやすいスポーツ機会を増やします。 ③子育て中でもスポーツができる事業の周知 | | | |
| 事業名 | 子育て世代に効果的な手段を活用した情報発信 | | | |
| 取組みの概要 | 子育て中の運動不足を解消するために、家事や通勤時にできるエクササイズなどの情報や、庁内各課・指定管理者などが実施する子育て世代をターゲットとした事業などの情報を発信する。 SNSの活用や、児童館、親子ひろば、店内掲示板など、子育て世代に効果的に届く手段で情報発信を行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 情報発信ツール |
| | 連携先 | 庁内関係各課 体育施設指定管理者 | 対象者 | 子育て世代の市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 0件 |
| | 子育て世代に重点をおいた年間情報発信件数 | | 目標水準 (平成32年度) | 20件 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 0件 | 5件 | 10件 | 20件 |

| | | | | |
|--------|--|---------------------|------------------|----------|
| No. | 1-5 | | | |
| 取組み | 子育て世代・働き盛り世代が参加しやすいスポーツ機会を増やします。 ④その他 | | | |
| 事業名 | からだに効くラン&ウォーク | | | |
| 取組みの概要 | オリンピックを講師に迎え、働き盛りを対象とした全8回のラン&ウォーク教室を開催する。気軽にスポーツを楽しみ、体のケアを含めて継続的に運動を行うことを通して健康の維持増進を図る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内 |
| | 連携先 | こくぶんじ地域クラブ 健康推進課 | 対象者 | 30歳以上の市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 未実施 |
| | 参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 40人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 未実施 | 20人 | 30人 | 40人 |

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|---|------------|------------------|-----------|
| No. | 1-6 | | | |
| 取組み | 子育て世代・働き盛り世代が参加しやすいスポーツ機会を増やします。 ④その他 | | | |
| 事業名 | こくぶんじ地域クラブ「バドミントン事業」への支援 | | | |
| 取組みの概要 | こくぶんじ地域クラブが体力づくりと交流を目的として、バドミントンが楽しめる機会を提供する。働き盛り世代や親子での参加を促すため、日曜日の午後1時から5時を活動時間として実施する。市はこくぶんじ地域クラブの認知度向上及び事業活性化を図るため広報等の支援を行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内小中学校 |
| | 連携先 | こくぶんじ地域クラブ | 対象者 | 市民 |
| 実施主体 | — | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 20回, 380人 |
| | 実施回数及び延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 20回, 440人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 20回, 380人 | 20回, 400人 | 20回, 420人 | 20回, 440人 |

| | | | | |
|--------|---|-------------|------------------|----------------|
| No. | 1-7 | | | |
| 取組み | 子育て世代・働き盛り世代が参加しやすいスポーツ機会を増やします。 ④その他 | | | |
| 事業名 | 体育施設指定管理者による働き盛り世代向けスポーツ教室事業 | | | |
| 取組みの概要 | 働き盛り世代の人々が利用しやすい時間帯に低料金で参加できる教室を実施し、スポーツ実施率の向上を図る。 例) 市民スポーツセンター：スラックライン、夜エアロ(初級)、疲労回復ヨガ、 ボクシングエクササイズ、からだコンディショニング・ヨガ ひかりスポーツセンター：体幹チャレンジ、サーキット・トレーニング 室内プール：夜のピラティス、初めてのHipHop 等 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設, スポーツセンター |
| | 連携先 | — | 対象者 | 働き盛り世代の市民 |
| 実施主体 | 体育施設指定管理者 | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 8教室, 1,753人 |
| | 教室数及び延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 8教室, 2,059人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 8教室, 1,753人 | 8教室, 2,059人 | 8教室, 2,059人 | 8教室, 2,059人 |

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|--|--------------------------------|------------------|----------------|
| №. | 1-8 | | | |
| 取組み | 高齢者にスポーツの実施を促します。 ①高齢者に対するレクリエーションスポーツ・介護予防運動等の推進 | | | |
| 事業名 | 地域生きがい交流事業 | | | |
| 取組みの概要 | 高齢者が各々の立場から参加し、自ら多様な経験・技術を活かし、様々な生きがい活動を実践し、かつ、高齢者が地域で元気に暮らせるように、地域全体での地域福祉の視点を高めることを目的とし、「生きがい創作・介護予防事業」及び「交流・レクリエーション事業」を実施する。 | | | |
| | 担当課 | 健康推進課 | 取組みの場 | 生きがいセンター |
| | 連携先 | — | 対象者 | 60歳以上の国分寺市在住の方 |
| | 実施主体 | 生きがいセンター指定管理者 生きがい交流事業受託事業者 | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 7,854人 |
| | 延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 8,900人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 7,854人 | 8,300人 | 8,600人 | 8,900人 |

| | | | | |
|--------|--|---------------|------------------|---------|
| №. | 1-9 | | | |
| 取組み | 高齢者にスポーツの実施を促します。 ①高齢者に対するレクリエーションスポーツ・介護予防運動等の推進 | | | |
| 事業名 | 一般介護予防事務事業 介護予防普及啓発事業 | | | |
| 取組みの概要 | 介護予防に資する基本的な知識を普及啓発する。 介護予防に関するパンフレット配布や介護予防講演会、介護予防教室、転倒予防教室、出張講座を開催し、介護予防活動の重要性を周知する。 | | | |
| | 担当課 | 高齢福祉課 | 取組みの場 | 市内公共施設等 |
| | 連携先 | 健康推進課 | 対象者 | 概ね65歳以上 |
| | 実施主体 | 国分寺地域包括支援センター | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 1,393人 |
| | 延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 1,600人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 1,393人 | 1,600人 | 1,600人 | 1,600人 |

基本目標 1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|--|--------|------------------|--------|
| №. | 1-10 | | | |
| 取組み | 高齢者にスポーツの実践を促します。 ①高齢者に対するレクリエーションスポーツ・介護予防運動等の推進 | | | |
| 事業名 | 一般介護予防事務事業 地域介護予防活動支援事業 地域づくりによる介護予防推進支援事業 | | | |
| 取組みの概要 | 高齢者を年齢や心身の状況等によって分け隔てることなく参加できる住民主体の集いの場を充実させ、要介護状態になっても生きがい・役割をもって生活できる地域を構築することにより、介護予防を推進する。 集いの場「暮らしを拓げる10の筋力トレーニング」の活動を支援する。 | | | |
| | 担当課 | 高齢福祉課 | 取組みの場 | — |
| | 連携先 | — | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | 地域住民 | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 21 |
| | 登録団体数(グループ数) | | 目標水準 (平成32年度) | 28 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 21 | 23 | 24 | 28 |

| | | | | |
|--------|---|----------|------------------|--------|
| №. | 1-11 | | | |
| 取組み | 高齢者にスポーツの実践を促します。 ①高齢者に対するレクリエーションスポーツ・介護予防運動等の推進 | | | |
| 事業名 | シニアスポーツ振興事業への支援 | | | |
| 取組みの概要 | 国分寺市体育協会が高齢者のスポーツ実施率の向上を図り、もって高齢者の健康の維持・増進に寄与することを目的として実施する。主催は東京都及び(公財)東京都体育協会。市は体育協会と連携し、事業の広報など事業活性化につながる支援を行う。 【国分寺市体育協会が実施している事業】 | | | |
| | 海釣り大会 | | トリム体操教室 | |
| | テニス講習会 | | スポーツ吹き矢体験会 | |
| | グラウンド・ゴルフ大会 | | バドミントン大会 | |
| | ターゲットバードゴルフ大会 | | ゲートボール講習会 | |
| | ミニテニス講習会 | | ソフトボール大会 | |
| | オープンゴルフ大会 | | シニア卓球教室 | |
| | 取組みの概要 | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 |
| 連携先 | | — | 対象者 | 市民 |
| 実施主体 | | 国分寺市体育協会 | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 実施 |
| | 事業実施 | | 目標水準 (平成32年度) | 実施 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|---|-------------|------------------|---------------|
| №. | 1-12 | | | |
| 取組み | 高齢者にスポーツの実践を促します。 ②高齢者向けスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業名 | 体育施設指定管理者による高齢者向けスポーツ教室事業 | | | |
| 取組みの概要 | 高齢者の健康づくりや生きがいづくり，スポーツを通じた地域のつながりが高齢者の社会的孤立を防ぐ役割などを期待し，体育施設及びスポーツセンターで高齢者でも無理なく運動ができるスポーツ教室を実施する。 例) 60才からの筋トレ（市民スポーツセンター，ひかりスポーツセンター），貯筋運動（室内プール），シニア健康運動（市民スポーツセンター），健康リフレッシュ体操（本多武道館）健康水中ウォーキング(室内プール)等 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設，スポーツセンター |
| | 連携先 | － | 対象者 | 40歳以上の市民 |
| | 実施主体 | 体育施設指定管理者 | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 8教室，2,291人 |
| | 教室数及び延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 10教室，3,693人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 8教室，2,291人 | 10教室，3,693人 | 10教室，3,693人 | 10教室，3,693人 |

| | | | | |
|--------|---|------------|------------------|------------|
| №. | 1-13 | | | |
| 取組み | 高齢者にスポーツの実践を促します。 ②高齢者向けスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業名 | こくぶんじ地域クラブ「60歳からの健康づくり教室事業」への支援 | | | |
| 取組みの概要 | 参加者自身が「運動は理解して実施すると効果が高まる」ことを実感し，楽しく運動することで，運動不足解消，介護予防につなげる。健康講座，ストレッチ，有酸素運動，ニュースポーツとしてミニテニス，グラウンドゴルフ，ターゲットバードゴルフ，呼吸法としてスポーツ吹矢を実施する。こくぶんじ地域クラブが東京都シニアスポーツ振興事業を活用して企画・実施する。市はこくぶんじ地域クラブの認知度向上と事業の活性化を図るために，広報面等での支援を行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内公共施設 |
| | 連携先 | こくぶんじ地域クラブ | 対象者 | 概ね60歳以上の市民 |
| | 実施主体 | － | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 5回，75人 |
| | 実施回数と延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 7回，140人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 5回，75人 | 7回，140人 | 7回，140人 | 7回，140人 |

基本目標 1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|--|-------------|--------------------|----------------|
| No. | 1-14 | | | |
| 取組み | 高齢者にスポーツの実践を促します。 ②高齢者向けスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業名 | こくぶんじ地域クラブ「バランスボール&ノルディック事業」への支援 | | | |
| 取組みの概要 | こくぶんじ地域クラブが概ね 60 歳以上を対象として、体幹バランスの調整と体力維持を目的に実施する。毎月 1 回、いきいきセンターとその周辺で実施する。市はこくぶんじ地域クラブの認知度向上と事業の活性化を図るために、広報面等での支援を行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | いきいきセンター及びその周辺 |
| | 連携先 | こくぶんじ地域クラブ | 対象者 | 概ね 60 歳以上の市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 12 回, 221 人 |
| | 実施回数及び延べ参加者数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 12 回, 240 人 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | 12 回, 221 人 | 12 回, 230 人 | 12 回, 235 人 | 12 回, 240 人 |

| | | | | |
|--------|---|-------------|--------------------|--------------|
| No. | 1-15 | | | |
| 取組み | 高齢者にスポーツの実践を促します。 ②高齢者向けスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業名 | こくぶんじ地域クラブ「シニアボッチャ事業」への支援 | | | |
| 取組みの概要 | ボッチャは適度な運動量があり、頭を使うため脳の活性化にも役に立ち、さらにはチームで作戦を立てることから、他者とコミュニケーションを図れるなど、高齢者にとって有効なスポーツであることから、運動不足解消と介護予防を目的として定期的開催する。こくぶんじ地域クラブが企画・実施する。市はこくぶんじ地域クラブの認知度向上と事業の活性化を図るために、広報面等での支援を行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | いきいきセンター |
| | 連携先 | こくぶんじ地域クラブ | 対象者 | 概ね 60 歳以上の市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 11 回, 80 人 |
| | 実施回数と延べ参加者数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 12 回, 120 人 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | 11 回, 80 人 | 12 回, 100 人 | 12 回, 110 人 | 12 回, 120 人 |

基本目標 1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|--|-------------|--------------------|-------------|
| No. | 1-16 | | | |
| 取組み | 高齢者にスポーツの実践を促します。 ②高齢者向けスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業名 | こくぶんじ地域クラブ「歩こう会事業」への支援 | | | |
| 取組みの概要 | 仲間と楽しみながら様々なルートを歩くことで、健康維持や脳の活性化につなげる。こくぶんじ地域クラブが企画・実施する。市はこくぶんじ地域クラブの認知度向上と事業の活性化を図るために、広報面等での支援を行う。 【29年度の主な実施コース】 豪徳寺～三軒茶屋、東京マラソンコース、明治神宮、深大寺、あきる野市横沢緑地、玉川上水、北山公園周辺 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 都内近郊 |
| | 連携先 | こくぶんじ地域クラブ | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 10 回, 517 人 |
| | 実施回数及び延べ参加者数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 11 回, 495 人 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | 10 回, 517 人 | 11 回, 495 人 | 11 回, 495 人 | 11 回, 495 人 |

| | | | | |
|--------|--|--|--------------------|----------|
| No. | 1-17 | | | |
| 取組み | レクリエーションスポーツの普及を図ります。 ①スポーツイベントにおいてレクリエーションスポーツを体験する機会の創設 | | | |
| 事業名 | 秋のスポーツイベント | | | |
| 取組みの概要 | 市内最大のイベントである国分寺まつりの開催に併せて、レクリエーションスポーツイベントを開催することで、より多くの市民が“レクリエーションスポーツ”を認識するとともに、市民にとって運動をはじめのきっかけとすることを狙いとする。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 史跡武蔵国分寺跡 |
| | 連携先 | 国分寺市体育協会 国分寺市レクリエーション協会 スポーツ推進委員協議会 体育施設指定管理者 他 | 対象者 | 市民等 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 5,300 人 |
| | 延べ参加者数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 5,500 人 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | 5,300 人 | 5,300 人 | 5,400 人 | 5,500 人 |

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|--|-----------|------------------|------------|
| No. | 1-18 | | | |
| 取組み | レクリエーションスポーツの普及を図ります。 ①スポーツイベントにおいてレクリエーションスポーツを体験する機会の創設 | | | |
| 事業名 | 公民館事務事業<レクリエーションスポーツの体験や運動に関する講座> | | | |
| 取組みの概要 | 公民館の主催事業で「レクリエーションスポーツ」「運動」「オリンピック・パラリンピック」「障害者スポーツ」などに関する講座を開催し、市民がスポーツに関心を持ち、スポーツ活動をする事の大切さを学びます。 【平成29年度実施事業（9事業）】 ①「くぬぎ教室」運動会 ②スポーツ大会 ③プール等 3館 ④「幼い子のいる親のための教室」 ⑤ヨガ等 2館 ⑥「健康講座薬膳とヨガ」 ⑦「四中生とつくる講座呼吸+体幹=健康」 ⑧「ファミリー運動会」 ⑨「地域のひろばー並木の会チョットさきどりクリスマス会」（ポッチャ体験） | | | |
| | 担当課 | 公民館課 | 取組みの場 | 各公民館 |
| | 連携先 | — | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | 各公民館 | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 9事業, 527人 |
| | 実施事業数, 延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 10事業, 600人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 9事業, 527人 | 9事業, 550人 | 10事業, 575人 | 10事業, 600人 |

| | | | | |
|--------|--|--|------------------|----------------|
| No. | 1-19 | | | |
| 取組み | レクリエーションスポーツの普及を図ります。 ②レクリエーションスポーツ教室やレクリエーションスポーツ祭の開催 | | | |
| 事業名 | スポレクまつり | | | |
| 取組みの概要 | 体を動かす楽しさを体験し、継続的なスポーツ活動につなげることを目的として、毎年体育の日に開催している。市民スポーツセンターではスポーツ推進委員協議会が主体となり、他のスポーツ関係団体と連携したイベントを実施する。 市民スポーツセンター・けやき運動場…スポーツ推進委員協議会等によるイベント等 ひかりスポーツセンター…こくぶんじ地域クラブによるイベント等 室内プール…無料開放等, 戸倉第一・第二テニスコート…無料開放（事前申込制） | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設, スポーツセンター |
| | 連携先 | スポーツ推進委員協議会 こくぶんじ地域クラブ 体育施設指定管理者 他 | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 2,533人 |
| | テニスコートを除く各プログラムの参加者数合計 | | 目標水準 (平成32年度) | 2,800人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 2,533人 | 2,600人 | 2,700人 | 2,800人 |

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|---|------------|------------------|----------|
| No. | 1-20 | | | |
| 取組み | レクリエーションスポーツの普及を図ります。 ②レクリエーションスポーツ教室やレクリエーションスポーツ祭の開催 | | | |
| 事業名 | こくぶんじ地域クラブ「地域クラブまつり」への支援 | | | |
| 取組みの概要 | 気軽にできるスポーツを体験できる場を提供するために、毎年1回開催する。こくぶんじ地域クラブが企画・実施する。市はこくぶんじ地域クラブの認知度向上と、事業の活性化を図るために、広報等の支援を行う。 【平成29年度実施種目】 スポーツ吹矢、バランスボール、ボッチャ、卓球、バドミントン、ミニテニス、輪投げ、ネオホッケー、ストラックアウト、ノルディックウォーキング、チアダンス披露 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | スポーツセンター |
| | 連携先 | こくぶんじ地域クラブ | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 94人 |
| | 参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 150人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 94人 | 100人 | 130人 | 150人 |

| | | | | |
|--------|--|--|------------------|--------|
| No. | 1-21 | | | |
| 取組み | レクリエーションスポーツを体験する機会を増やします。 ①みんなで遊べるレクリエーションスポーツイベントの開催 | | | |
| 事業名 | 人工芝運動場を活用したレクリエーションスポーツイベント | | | |
| 取組みの概要 | けやき運動場の人工芝化により、利用機会の拡大が見込まれ、転んでも怪我をしにくい環境が整うことから、気軽に楽しめるレクリエーションスポーツを集めたイベントを開催する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | けやき運動場 |
| | 連携先 | 体育施設指定管理者 スポーツ推進委員協議会 こくぶんじ地域クラブ | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | — |
| | 平成33年度より事業実施 | | 目標水準 (平成32年度) | 企画 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | — | 検討 | 企画 |

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|--|-----------|------------------|---------------|
| No. | 1-22 | | | |
| 取組み | レクリエーションスポーツを体験する機会を増やします。 ①みんなで遊べるレクリエーションスポーツイベントの開催 | | | |
| 事業名 | 体育施設指定管理者によるボッチャ体験会 | | | |
| 取組みの概要 | パラリンピック競技大会の競技種目であると同時に、レクリエーションスポーツとして誰でも気軽に楽しむことができるボッチャに着目し、体育施設及びスポーツセンターでボッチャの体験会を実施する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設、スポーツセンター |
| | 連携先 | — | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | 体育施設指定管理者 | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 未実施 |
| | 実施回数及び延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 12回、180人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 検討 | 12回、120人 | 12回、150人 | 12回、180人 |

| | | | | |
|--------|--|------------|------------------|---------------|
| No. | 1-23 | | | |
| 取組み | レクリエーションスポーツを体験する機会を増やします。 ①みんなで遊べるレクリエーションスポーツイベントの開催 | | | |
| 事業名 | こくぶんじ地域クラブ「ボッチャ交流大会事業」への支援 | | | |
| 取組みの概要 | こくぶんじ地域クラブが障害の有無を問わず、また世代を超えて誰もが楽しめるユニバーサルスポーツの普及・振興を目的としてボッチャ大会を開催する。大会を通して参加者同士の親睦を図るとともに、健康維持にも寄与する。市はこくぶんじ地域クラブの認知度向上と事業の活性化を図るため、広報等の支援を行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設、スポーツセンター |
| | 連携先 | こくぶんじ地域クラブ | 対象者 | 小学生以上 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 24人 |
| | 参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 50人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 24人 | 30人 | 40人 | 50人 |

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

| | | | | |
|--------|--|-------------|------------------|----------|
| №. | 1-24 | | | |
| 取組み | レクリエーションスポーツを体験する機会を増やします。 ②レクリエーションスポーツの指導者育成の支援及び活動の場の創設 | | | |
| 事業名 | レクリエーションスポーツ指導者養成講習会等へのスポーツ推進委員派遣事業 | | | |
| 取組みの概要 | レクリエーションスポーツは、気軽に楽しめる軽スポーツであり、種目も豊富である。スポーツ推進委員がそれら種目についての知識と進行するためのスキルを習得し、関係者に指導することで、更なるレクリエーションスポーツの普及を図る。スポーツ推進委員が適切に指導できるようにするため、日本レクリエーション協会等が主催する指導者講習会にスポーツ推進委員を積極的に派遣する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 研修会場 |
| | 連携先 | スポーツ推進委員協議会 | 対象者 | スポーツ推進委員 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 未実施 |
| | 事業実施 | | 目標水準 (平成32年度) | 実施 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 検討 | 実施 |

| | | | | |
|--------|---|---------|------------------|------------------------|
| №. | 1-25 | | | |
| 取組み | レクリエーションスポーツを体験する機会を増やします。 ②レクリエーションスポーツの指導者育成の支援及び活動の場の創設 | | | |
| 事業名 | レクリエーションスポーツ指導者養成講習会等の開催情報の発信 | | | |
| 取組みの概要 | 市内にレクリエーションスポーツの普及を図るためには指導者を増やすことが必要である。都や関係団体が企画・実施する指導者の資格取得等に関する情報を収集・整理し、市ホームページで発信する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市ホームページ |
| | 連携先 | — | 対象者 | 指導者の資格を取得したいと検討している市民等 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 未実施 |
| | 情報発信の実施 | | 目標水準 (平成32年度) | 実施 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 実施 | 実施 |

(2) 障害者のスポーツに親しむ機会の充実

| | | | | |
|--------|---|--|------------------|--------------|
| No. | 1-26 | | | |
| 取組み | 障害者がスポーツをしやすい環境を整えます。 ①障害の有無に関わらず、楽しくスポーツを「する」機会の提供 | | | |
| 事業名 | 国分寺市障害者（児）運動会・お楽しみ会 | | | |
| 取組みの概要 | 地域における障害者スポーツの普及を進めることにより、障害のある人の生きがいづくりを図るとともに、障害のある人もない人も、障害に対する理解を深め、ともに支え合うまちになることを目指す。 【平成29年度の実施内容】 午前の部（紅白対抗競技）①玉入れ②ボトル倒し③パン食い競争④大玉転がし 午後の部（お楽しみ会）①ドッチビー②卓球バレー③風船バレー④ボッチャ | | | |
| | 担当課 | 障害福祉課 | 取組みの場 | 市民スポーツセンター |
| | 連携先 | スポーツ振興課，社会教育課， 国分寺市社会福祉協議会， 公益社団法人東京都障害者 スポーツ協会 | 対象者 | 障害当事者及び家族，市民 |
| 実施主体 | 国分寺障害者団体連絡協議会 | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 183人 |
| | 参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 200人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 183人 | 180人 | 190人 | 200人 |

| | | | | |
|--------|---|---------|------------------|---------------|
| No. | 1-27 | | | |
| 取組み | 障害者がスポーツをしやすい環境を整えます。 ①障害の有無に関わらず、楽しくスポーツをする機会の提供 | | | |
| 事業名 | 体育施設指定管理者による障害者スポーツ体験イベント | | | |
| 取組みの概要 | パラリンピック競技種目の周知を図るとともに、障害者スポーツをより広く市民に浸透させることを目的に、障害者スポーツの体験イベントを実施する。 【実施例】みどりの日スポーツイベント（シッティングバレー・ブラインドサッカー・ボッチャ・スポーツ車いす操作体験） | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設，スポーツセンター |
| | 連携先 | 障害福祉課 | 対象者 | 市民 |
| 実施主体 | 体育施設指定管理者 | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | — |
| | 参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 150人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 55人 | 100人 | 150人 |

基本目標 1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (2) 障害者のスポーツに親しむ機会の充実

| | | | | |
|--------|--|----------|--------------------|-----------------------|
| No. | 1-28 | | | |
| 取組み | 障害者がスポーツをしやすい環境を整えます。 ② 障害者のレベルに合わせた指導ができる指導者の育成及び活動場所の創設 | | | |
| 事業名 | 体育施設指定管理者による障害者スポーツ指導者育成講習会 | | | |
| 取組みの概要 | 障害の程度や障害者が目指すスポーツレベルに合わせて指導ができる障害者スポーツ指導者の育成を図ることで、障害者がスポーツに取組みやすい環境を創出する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設, スポーツセンター |
| | 連携先 | 障害福祉課 | 対象者 | 市民, スポーツ推進委員, 障害者関係団体 |
| 実施主体 | 体育施設指定管理者 | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | — |
| | 参加者数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 30 人 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | — | 30 人 | 30 人 | 30 人 |

| | | | | |
|--------|---|---------------------------|--------------------|-----------------------|
| No. | 1-29 | | | |
| 取組み | 障害者がスポーツをしやすい環境を整えます。 ③ 障害者スポーツの指導者やその活動を支えるボランティア体制の検討 | | | |
| 事業名 | 障害者スポーツ指導者情報の提供 | | | |
| 取組みの概要 | 東京都障害者スポーツ指導員協議会が主催する講習を受講し、国分寺市内で活動する意向がある障害者スポーツ指導員の情報を市内の関係団体に提供し、活動のマッチングを行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内各所 |
| | 連携先 | 障害福祉課 東京都障害者スポーツ指導員協議会 | 対象者 | 市内関係団体, 障害者スポーツ指導員 |
| 実施主体 | — | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 未実施 |
| | 障害者スポーツ指導員と関係団体のマッチング件数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 5 件 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | — | 1 件 | 3 件 | 5 件 |

(3) 幼児期からの豊富なスポーツ体験の推進

| | | | | |
|--------|---|---------------------|------------------|-----------------------------------|
| No. | 1-30 | | | |
| 取組み | 幼児期の子どもを対象とした外遊び・スポーツの体験教室を開催します。 ①小学校入学前の幼児期の親子を対象とした外遊び・スポーツ教室の開催 | | | |
| 事業名 | こくぶんじ青空ひろば | | | |
| 取組みの概要 | 市内の公園を利用し、午前は、地域の中で孤立しがちな乳幼児とその保護者が安心して立ち寄り、遊びと交流ができる場所をつくる。午後には、戸外の遊びを促す活動を行い、子どもが放課後を安心して過ごせる場所をつくる。 市内9公園（内4公園は午前のみの実施）にて週一回実施（除く：三季休業期間） | | | |
| | 担当課 | 子ども子育て事業課 いずみ児童館 | 取組みの場 | 市内公園 |
| | 連携先 | 緑と建築課 | 対象者 | 乳幼児親子 小中学生 |
| 実施主体 | 委託事業者 (NPO 法人冒険遊び場の会) | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 同左 |
| | 週一回（三季休業期間を除く）、市内9公園にて実施。午前開催1回につき10組の乳幼児親子、午後開催1回につき50名の小中学生の参加を全公園で達成することを目標とする。※募集要項に目標値を定めている。 | | 目標水準 (平成32年度) | 3年間の公募型共同事業であるため、目標水準は左記事業目標のとおり。 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 上記指標のとおり | 上記指標のとおり | 上記指標のとおり | 上記指標のとおり |

| | | | | |
|--------|---|-------------|------------------|---------------|
| No. | 1-31 | | | |
| 取組み | 幼児期の子どもを対象とした外遊び・スポーツの体験教室を開催します。 ①小学校入学前の幼児期の親子を対象とした外遊び・スポーツ教室の開催 | | | |
| 事業名 | 体育施設指定管理者による親子スポーツ教室事業 | | | |
| 取組みの概要 | 乳幼児及び保護者が一緒にスポーツに親しめる機会を提供することにより、乳幼児に身体を動かす楽しさを体験してもらうとともに、スポーツ実施率が低い子育て世代（保護者）がスポーツに取り組みやすい環境を創出する。 例) おかあさんといっしょ！（市民スポーツセンター、室内プール） よちよち体操（ひかりスポーツセンター）等 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設、スポーツセンター |
| | 連携先 | — | 対象者 | 未就学児及びその保護者 |
| 実施主体 | 体育施設指定管理者 | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 5教室, 1,493人 |
| | 教室数及び延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 4教室, 1,590人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 5教室, 1,493人 | 4教室, 1,200人 | 4教室, 1,500人 | 4教室, 1,590人 |

基本目標 1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (3) 幼児期からの豊富なスポーツ体験の推進

| | | | | |
|--------|--|-----------------|--------------------|-----------------|
| №. | 1-32 | | | |
| 取組み | 幼児期の子どもを対象とした外遊び・スポーツの体験教室を開催します。 ②体力向上に向けたプログラムを充実させ、運動の習慣化を目指す。 | | | |
| 事業名 | 体育施設指定管理者による幼児向けスポーツ教室事業 | | | |
| 取組みの概要 | 幼児期に身体活動を十分に行うことは、生涯にわたる健康維持や、何事にも積極的に取り組む意欲を育めるなど、豊かな人生を送るための基礎づくりにもつながることから、体育施設指定管理者が実施主体となり、幼児を対象とした様々なスポーツ教室を実施する。 (例) 市民スポーツセンター：幼児チアダンス、幼児ダンス、幼児体操、幼児フットサル ひかりスポーツセンター：幼児体操、幼児新体操 室内プール：にこにこ水泳、幼児水泳、子どもフラダンス 等 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設、スポーツセンター |
| | 連携先 | — | 対象者 | 未就学児 |
| | 実施主体 | 体育施設指定管理者 | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 45 教室, 14,331 人 |
| | 教室数及び延べ参加者数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 44 教室, 15,635 人 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | 45 教室, 14,331 人 | 44 教室, 15,635 人 | 44 教室, 15,635 人 | 44 教室, 15,635 人 |

| | | | | |
|--------|--|--------------|--------------------|----------|
| №. | 1-33 | | | |
| 取組み | 保護者に体力づくりの大切さを伝えます。 ①保護者に対して幼児期から適切なスポーツや食生活の大切さの伝達 | | | |
| 事業名 | 成人健康教育事務事業<食育講座> | | | |
| 取組みの概要 | 子どもから高齢者まで、ライフステージに応じて、生活習慣病や健康に関する正しい知識を身につけられるよう、各種の教室を開催し、市民の健康の保持・増進を図る。 | | | |
| | 担当課 | 健康推進課 | 取組みの場 | いずみプラザ他 |
| | 連携先 | 子ども家庭部, 教育部等 | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 3 回 |
| | 実施回数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 3 回以上 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | 3 回 | 3 回 | 3 回以上 | 3 回以上 |

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (3) 幼児期からの豊富なスポーツ体験の推進

| | | | | |
|--------|--|-----------|------------------|------------|
| No. | 1-34 | | | |
| 取組み | 保護者に体力づくりの大切さを伝えます。 ①保護者に対して幼児期から適切なスポーツや食生活の大切さの伝達 | | | |
| 事業名 | 公民館事務事業<栄養や食事, 食育に関する講座> | | | |
| 取組みの概要 | 公民館の主催事業で「栄養」「食事」「食育」に関する講座を開催し, 小学校に入る前の幼児期から, 適切な食生活をするための大切さを学びます。 【平成29年度実施事業(9事業)】 ①~⑤「幼い子のいる親のための教室」(各公民館にて1事業ずつ) ⑥「異世代交流事業親子でクッキング」 ⑦「夏休み子どもクッキング給食を作ってみよう低学年」 ⑧「夏休み子どもクッキング給食を作ってみよう高学年」 ⑨「夏休み子ども料理教室作ってみようこくベジ料理」 | | | |
| | 担当課 | 公民館課 | 取組みの場 | 各公民館 |
| | 連携先 | — | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | 各公民館 | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 9事業, 902人 |
| | 実施事業数, 延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 10事業, 930人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 9事業, 902人 | 9事業, 910人 | 10事業, 920人 | 10事業, 930人 |

| | | | | |
|--------|--|----------|------------------|-------------|
| No. | 1-35 | | | |
| 取組み | 保護者に体力づくりの大切さを伝えます。 ①保護者に対して幼児期から適切なスポーツや食生活の大切さの伝達 | | | |
| 事業名 | 子ども家庭支援センター事務事業<栄養・食生活に関する講習会> | | | |
| 取組みの概要 | 核家族化や地域社会の希薄化により情報収集が困難な親が多いことから, 主に1~2歳児の栄養と食生活をテーマにして, 保護者へ食の大切さを知ってもらう。 | | | |
| | 担当課 | 子育て相談室 | 取組みの場 | 子ども家庭支援センター |
| | 連携先 | 健康推進課 | 対象者 | 乳幼児の保護者 |
| 実施主体 | — | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 年1回, 12人 |
| | 実施回数及び参加人数 | | 目標水準 (平成32年度) | 年1回, 12人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成29年度 |
| | 年1回, 12人 | 年1回, 12人 | 年1回, 12人 | 年1回, 12人 |

(4) 地域スポーツ活動の支援

| | | | | |
|--------|--|----------|--------------------|----------|
| No. | 1-36 | | | |
| 取組み | 地域行事で行うレクリエーションスポーツの指導 ①地域行事において、スポーツ推進委員等によるレクリエーションスポーツ等の指導 | | | |
| 事業名 | 地域行事でのレクリエーションスポーツ等の指導 | | | |
| 取組みの概要 | スポーツ推進委員に関する規則に基づき、関係団体からの求めに応じて、レクリエーションスポーツ等の企画及び指導を実施する。(中央地区まつり、西地区まつり、秋のスポーツイベント、学校キャンプ、放課後子どもプラン等) | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内地域行事会場 |
| | 連携先 | — | 対象者 | 市民 |
| 実施主体 | スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 12 回 |
| | スポーツ推進委員派遣回数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 20 回 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | 12 回 | 15 回 | 17 回 | 20 回 |

| | | | | |
|--------|---|----------|--------------------|----------|
| No. | 1-37 | | | |
| 取組み | 地域行事で行うレクリエーションスポーツの指導 ②自治会・町内会主催の運動会等スポーツイベントの開催への支援 | | | |
| 事業名 | 地域で実施するラジオ体操への支援 | | | |
| 取組みの概要 | 日常的または行事的にラジオ体操を実施している団体から情報を収集し、市報・市ホームページ等を活用して活動を紹介する。 東京都が進める「みんなでラジオ体操プロジェクト」と連携し、ラジオ体操を実施する団体に、都が作成する啓発品等の配布を行う。 スポーツ振興課でラジオ体操の実施を検討している方から相談を受け付け、CDの貸し出しや指導者紹介、その他必要に応じてアドバイスを行う。 ラジオ体操の指導ができるスポーツ関係団体等とネットワークを構築し、ラジオ体操を実施する団体とのマッチングを行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内各所 |
| | 連携先 | 東京都 | 対象者 | 市民 |
| 実施主体 | — | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | — |
| | 市ホームページ等で紹介するラジオ体操実施団体 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 5 団体 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | — | 情報収集 | 3 団体 | 5 団体 |

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (4) 地域スポーツ活動の支援

| | | | | |
|--------|--|---------|------------------|------------|
| No. | 1-38 | | | |
| 取組み | 地域行事で行うレクリエーションスポーツを指導します。 ③自治会・町内会役員や青少年育成委員等に地域スポーツ活動の普及 | | | |
| 事業名 | 市ホームページを活用したレクリエーションスポーツの紹介 | | | |
| 取組みの概要 | 勝敗にこだわらず、いつでも・どこでも・誰でも、そしていつまでもできるレクリエーションスポーツの情報を市ホームページで紹介し、自治会・町内会事業の交流促進に活用できるようにする。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市ホームページ |
| | 連携先 | — | 対象者 | 自治会・町内会役員等 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 未実施 |
| | 市ホームページで紹介するレクリエーションスポーツの種目数 | | 目標水準 (平成32年度) | 7種目 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 情報収集 | 5種目 | 7種目 |

| | | | | |
|--------|--|----------------------|------------------|------------|
| No. | 1-39 | | | |
| 取組み | 小学校を基盤としたスポーツを支えます。 ①小学校におけるチームスポーツ活動の継続的かつ活発な活動の支援 | | | |
| 事業名 | 青少年地域活動振興事務事業 <青少年育成団体指導者保険制度> | | | |
| 取組みの概要 | 次世代を担う青少年を、青少年の発達段階に応じて、社会的、精神的に自立した青少年として育成する青少年団体活動の指導者に対し、市が指導者傷害保険・損害賠償責任保険料を負担することを通じて、その活動を支援し、もって青少年の健全育成の振興に資するために取り組むものである。 | | | |
| | 担当課 | 子ども若者計画課 | 取組みの場 | — |
| | 連携先 | スポーツ振興課 協働コミュニティ課 | 対象者 | 地域の青少年育成団体 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 33団体 |
| | 加入団体数 | | 目標水準 (平成32年度) | 34団体 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 33団体 | 33団体 | 33団体 | 34団体 |

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (4) 地域スポーツ活動の支援

| | | | | |
|--------|--|----------|------------------|-------------------|
| No. | 1-40 | | | |
| 取組み | 小学校を基盤としたスポーツを支えます。 ②小学校におけるチームスポーツ等の指導者に対する講習会の開催 | | | |
| 事業名 | スポーツマンシップ教育講習会 | | | |
| 取組みの概要 | 小学生スポーツ団体の指導者を対象とした講習会を開催する。競技・種目を越えて、児童がスポーツマンシップを身に着けるために、指導者がとるべき行動を学ぶことを主眼とする。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設, スポーツセンター |
| | 連携先 | 国分寺市体育協会 | 対象者 | 小学生を指導するスポーツ団体指導者 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 0回 |
| | 実施回数 | | 目標水準 (平成32年度) | 1回 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 検討 | 1回 |

| | | | | |
|--------|--|---------|------------------|--------|
| No. | 1-41 | | | |
| 取組み | 小学校を基盤としたスポーツを支えます。 ③小学校を基盤とした持続可能な新たな地域スポーツ活動のあり方について検討 | | | |
| 事業名 | 地域交流を目的としたスポーツ活動の検討 | | | |
| 取組みの概要 | 「国分寺市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則」に基づき各校の体育館や校庭はスポーツ開放されており、競技性の高いスポーツ種目を中心として市内在住・在勤・在学の団体が活用している。 これから迎える少子高齢社会を見据えて、新たなスポーツ活動の在り方として、各小学校区域住民の交流に主眼を置いたレクリエーションスポーツについて調査・研究・検討を行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市立小学校 |
| | 連携先 | — | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | — |
| | 検討実施 | | 目標水準 (平成32年度) | 検討 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | — | 調査・研究 | 検討 |

基本目標1 豊かなスポーツライフを楽しむ人の拡大
 (4) 地域スポーツ活動の支援

| | | | | |
|--------|---|---------|------------------|-------------|
| No. | 1-42 | | | |
| 取組み | 地域スポーツ活動を進めやすくします。 ①地域スポーツ活動について、お互いに情報共有をし、意見交換が行える場の創設 | | | |
| 事業名 | スポーツ活動団体情報共有会の開催 | | | |
| 取組みの概要 | スポーツ開放の実施により、各小学校の体育館と校庭はこれまで多くの団体に利用されてきたが、施設の使い方（鍵の管理、清掃、備品の取り扱い、駐車・駐輪方法等）が利用団体全体に徹底できないケースが散見されていることから、各小学校単位で利用団体が集まり、情報共有する場を設ける。スポーツ振興課が中心となり、互いに顔の見える関係を構築し、より効率的・効果的な学校開放事業を実施する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市立小学校 |
| | 連携先 | 市立小学校 | 対象者 | 小学校施設開放利用団体 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 0回 |
| | 各小学校単位で情報交換会の開催 | | 目標水準 (平成32年度) | 1校で実施 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 検討 | 1校で実施 |

基本目標2 スポーツに親しむ環境の整備

(1) 快適で安全に配慮した施設整備

| | | | | |
|--------|--|---------|------------------|------------------------|
| No. | 2-2 | | | |
| 取組み | 安全に配慮した体育施設を整備します。 ②老朽化した施設の計画的な整備 | | | |
| 事業名 | 国分寺市公共施設総合管理計画等に基づく取組み | | | |
| 取組みの概要 | 国分寺市公共施設等総合管理計画及び、(仮称)国分寺市公共施設適正再配置計画、並びに(仮称)国分寺市公共施設個別施設計画に基づき、各体育施設の適正な維持管理を進める。 (仮称)国分寺市公共施設適正再配置計画に基づき、先駆的事業の対象として可能性のある施設として抽出された本多武道館、室内プールについては、2027年までに検討に着手する必要がある。 (仮称)国分寺市公共施設個別施設計画に定める「基本的な考え方」に基づき、予防保全型管理と定期的な修繕を行うことで、施設の長寿命化と安全性・機能性の確保、支出の抑制を図る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 室内プール、本多武道館、市民スポーツセンター |
| | 連携先 | 政策経営課 | 対象者 | - |
| | 実施主体 | - | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | - |
| | 先駆的事業の対象として可能性のある施設として抽出された施設について検討 | | 目標水準 (平成32年度) | 検討 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | - | - | 検討 | 検討 |

| | | | | |
|--------|--|---------|------------------|-----------------------|
| No. | 2-3 | | | |
| 取組み | 快適な体育施設を整備します。 ①体育施設の機能向上 | | | |
| 事業名 | 中学校ナイター照明LED化事業 | | | |
| 取組みの概要 | 2013年1月に「水銀に関する水俣条約」が締結され、これにより、2020年以降水銀製品の製造や輸出入が制限されることになる。 この条約及び「水銀による環境の汚染の防止に関する法律」に基づき、現在水銀灯を使用している市立中学校グラウンドの照明設備について、法律等に適合したものに変更する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市立中学校 |
| | 連携先 | 教育総務課 | 対象者 | 各中学校関係者、生徒 校庭開放利用者 |
| | 実施主体 | - | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 全中学校が水銀灯 |
| | 水銀灯から法律に適合した照明設備への切り替え | | 目標水準 (平成32年度) | 計画作成 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | - | 情報収集 | 情報収集 | 計画作成 |

基本目標2 スポーツに親しむ環境の整備

(1) 快適で安全に配慮した施設整備

| | | | | |
|--------|--|---------|------------------|--------------|
| No. | 2-4 | | | |
| 取組み | 快適な体育施設を整備します。 ②隣接市との広域連携による新たな体育施設の拡充 | | | |
| 事業名 | 小平市・国分寺市相互利用協定の拡充 | | | |
| 取組みの概要 | 平成26年度より国分寺市と小平市で体育施設の相互利用を開始している。対象施設は、国分寺市は市民スポーツセンター及び市民ひかりスポーツセンター、小平市は小平市民総合体育館となっている。グラウンド等、対象施設の拡大について協議し、市民のスポーツニーズに広域的な視点で対応できるようにする。 | | | |
| | 実施主体 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 国分寺市・小平市体育施設 |
| | 連携先 | 政策経営課 | 対象者 | 国分寺市民・小平市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 3施設 |
| | 相互利用施設数 | | 目標水準 (平成32年度) | 5施設 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 3施設 | 3施設 | 4施設 | 5施設 |

| | | | | |
|--------|--|------------------------|------------------|----------|
| No. | 2-5 | | | |
| 取組み | 快適な体育施設を整備します。 ②隣接市との広域連携による新たな体育施設の拡充 | | | |
| 事業名 | 新たな相互利用協定の検討 | | | |
| 取組みの概要 | 小平市以外の隣接市と体育施設の相互利用について協定を締結し、市民が利用できるスポーツ施設を確保する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 隣接市体育施設 |
| | 連携先 | 立川市, 国立市, 府中市, 小金井市 | 対象者 | 市民及び隣接市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 0 |
| | 協定締結数 | | 目標水準 (平成32年度) | 1 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 調査 | 協議 | 1 |

| | | | | |
|--------|---|---------|------------------|----------------|
| №. | 2-6 | | | |
| 取組み | 快適な体育施設を整備します。 ③レクリエーション機能としての体育施設を有した都市公園の整備促進 | | | |
| 事業名 | けやき公園・ランニングコース等維持管理 | | | |
| 取組みの概要 | けやき運動場の周囲に設定されているランニングコース及び健康遊具等の適切な維持管理を行い、快適にランニングやウォーキングができる環境を整備する。 なお、けやき運動場の人工芝化(№. 2-1参照)に合わせて、車両の通行があるため凹凸が発生しやすい北側のランニングコースを舗装する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | けやき運動場ランニングコース |
| | 連携先 | 建設事業課 | 対象者 | 利用者市民 |
| 実施主体 | — | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 維持管理の実施 |
| | 適切な維持管理 | | 目標水準 (平成32年度) | 維持管理の継続 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 維持管理の実施 | 継続・検討 | 継続・整備 | 維持管理の継続 |

(2) 身近でスポーツができる環境づくり

| | | | | |
|--------|--|---------|------------------|--------|
| №. | 2-7 | | | |
| 取組み | ウォーキングしやすい環境を整えます ①安全に散策等を楽しめるコースの紹介 | | | |
| 事業名 | ウォーキングコースマップの作成 | | | |
| 取組みの概要 | ウォーキングは必要な道具や環境を必要としない最も手軽な運動であり、ストレス解消や、生活習慣病の予防などにも効果がある。 スポーツ祭東京2013では、デモンストレーション行事として武蔵国分寺周辺の史跡を中心とした「ウォーキング」を実施して好評だったことから、このコースをベースとして国分寺市のウォーキングマップを作成・活用することで、スポーツ振興と健康増進を図る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | マップ作成 |
| | 連携先 | 健康推進課 | 対象者 | 市民 |
| 実施主体 | — | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 未実施 |
| | マップの作成・活用 | | 目標水準 (平成32年度) | 作成・活用 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 検討 | 作成・活用 |

基本目標 2 スポーツに親しむ環境の整備
 (2) 身近でスポーツができる環境づくり

| | | | | |
|--------|---|----------|--------------------|----------|
| No. | 2-8 | | | |
| 取組み | ウォーキングしやすい環境を整えます ②隣接市と連携して新たなウォーキングルートの開拓 | | | |
| 事業名 | 他市との連携による広域的なウォーキングルートの設定 | | | |
| 取組みの概要 | 身近なスポーツであるウォーキング実施率を向上させるため、市内及び隣接市の魅力的な場所を巡る広域的なウォーキングルートを設定する。 設定に当たっては隣接市と連携し、ルート完成後は合同イベント等を開催し、健康増進と共に両市民の交流や地域活性を図る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内及び隣接市 |
| | 連携先 | 隣接市 | 対象者 | 市民及び隣接市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 0 ルート |
| | 広域的なウォーキングルートの設定 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 1 ルート |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | — | 検討 | 検討 | 1 ルート設定 |

| | | | | |
|--------|--|--------------|--------------------|------------|
| No. | 2-9 | | | |
| 取組み | ウォーキングしやすい環境を整えます ③その他 | | | |
| 事業名 | 狛江市連携事業 | | | |
| 取組みの概要 | 東京 2020 大会及びラグビーワールドカップ 2019 に向けて、共通の課題を有している国分寺市と狛江市が連携し、両大会に向けた気運を醸成するとともに、スポーツの振興及びシティプロモーションの推進に資する取組みを 3 年間実施する。実施にあたっては両市のスポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ、体育施設指定管理者などスポーツ関係団体の参画を得る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 国分寺市・狛江市 |
| | 連携先 | 狛江市、スポーツ関係団体 | 対象者 | 国分寺市民、狛江市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 未実施 |
| | 参加者数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 200 人 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | 未実施 | 60 人 | 100 人 | 200 人 |

基本目標 2 スポーツに親しむ環境の整備
 (2) 身近でスポーツができる環境づくり

| | | | | |
|--------|---|-------------|--------------------|------------|
| №. | 2-10 | | | |
| 取組み | ウォーキングしやすい環境を整えます ③その他 | | | |
| 事業名 | ウォーキングイベント事業 | | | |
| 取組みの概要 | スポーツ推進委員が市内外のコースを実践してウォーキングルートを設定する。歩く距離やルートの高低差等を踏まえて身体への負荷レベルを想定し、参加者を募集する。 また、ノルディックウォーキングなども取り入れて、最も身近なスポーツであるウォーキングを楽しめるよう工夫しながら実施する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 都内近郊 |
| | 連携先 | — | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | スポーツ推進委員協議会 | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 2 回, 49 人 |
| | 実施回数及び延べ参加者数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 4 回, 160 人 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | 2 回, 49 人 | 1 回, 40 人 | 4 回, 160 人 | 4 回, 160 人 |

| | | | | |
|--------|--|-----------------------------|--------------------|--------------------------------|
| №. | 2-11 | | | |
| 取組み | 民間の体育施設等の活用を検討します。 ①隣接市との広域連携を含め、身近にある体育施設等の活用を検討 | | | |
| 事業名 | 民間企業等のスポーツ施設の活用 | | | |
| 取組みの概要 | 市の体育施設を補完する施設を確保するため、市内企業や市と地域活性化包括連携協定を締結した団体等が所有しているスポーツ施設を、国分寺市民が利用できるように働きかける。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内企業、地域活性化包括連携協定団体等が所有するスポーツ施設 |
| | 連携先 | 政策経営課, 市内企業, 地域活性化包括連携協定団体等 | 対象者 | 民間企業等, 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 0 |
| | 使用可能施設数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 5 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | 0 | 3 | 4 | 5 |

基本目標2 スポーツに親しむ環境の整備
 (2) 身近でスポーツができる環境づくり

| | | | | |
|--------|--|----------------|------------------|------------------------------------|
| No. | 2-12 | | | |
| 取組み | 体育施設の利用しやすい環境をつくります。 ①インターネットによる公共施設予約システムの導入 | | | |
| 事業名 | 公共施設予約システムの運用 | | | |
| 取組みの概要 | インターネットによる公共施設予約システムの導入により、体育施設の空き状況の確認や予約が容易になるなど、より使いやすい環境が整備された。運用開始後は、課題を把握して次期システム修正に反映できるよう、関係各課で情報を整理・共有する。 | | | |
| | 担当課 | 情報管理課 | 取組みの場 | 公共施設 |
| | 連携先 | 公共施設予約システム導入各課 | 対象者 | - |
| 実施主体 | - | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 公共施設予約システムを導入し、運用を開始した。 |
| | 公共施設予約システムの安定運用と課題の把握 | | 目標水準 (平成32年度) | 安定的に運用されており、次期システム導入に向け見直しが図られている。 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 導入・運用 | 運用 | 運用 | 運用・見直し |

| | | | | |
|--------|--|--------------|------------------|-------------|
| No. | 2-13 | | | |
| 取組み | 体育施設の利用しやすい環境をつくります。 ②より多くの市民が利用しやすい学校開放の実施 | | | |
| 事業名 | 学校施設開放事務事業 | | | |
| 取組みの概要 | 市民のスポーツ活動の場として、学校教育に支障のない範囲で、市民にとって身近な公共施設である小中学校の体育館及びグラウンドを開放する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市立小中学校 |
| | 連携先 | 教育総務課，市立小中学校 | 対象者 | 市内在住，在勤，在学者 |
| 実施主体 | - | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 8,342件 |
| | 年間利用件数 | | 目標水準 (平成32年度) | 8,500件 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 8,342件 | 8,400件 | 8,450件 | 8,500件 |

| | | | | |
|--------|--|------------|------------------|-----------|
| No. | 2-14 | | | |
| 取組み | 体育施設の利用しやすい環境をつくります。 ③その他 | | | |
| 事業名 | こくぶんじ地域クラブ「チアダンス事業」への支援 | | | |
| 取組みの概要 | こくぶんじ地域クラブが幼児期からの体力づくりや、チーム一体での演技展開の同調性を旨とした多年齢の交流を目的として実施する。市はこくぶんじ地域クラブの認知度向上と事業の活性化を図るため、広報等の支援を行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 光公民館等 |
| | 連携先 | こくぶんじ地域クラブ | 対象者 | 4歳～12歳 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 32回, 251人 |
| | 実施回数及び延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 32回, 280人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 32回, 251人 | 32回, 260人 | 32回, 270人 | 32回, 280人 |

(3) 学校と連携したスポーツ機会の充実

| | | | | |
|--------|---|----------|------------------|--------------|
| No. | 2-15 | | | |
| 取組み | 課外活動でのスポーツ活動を支えます。 ①小学生が取り組める新たな健康の維持増進と体力向上を図れるメニューの検討 | | | |
| 事業名 | 子どもの体力向上につながる運動遊びの検討 | | | |
| 取組みの概要 | 日本レクリエーション協会など関係団体が子どもの体力向上につながる運動について情報提供を行っている。これらの情報をまとめて市内スポーツ関係団体で共有し、それぞれの団体が実施するスポーツ関連事業において実践・検証・情報共有しながら、子どもの体力向上につながる効果的な運動遊びを検討する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | スポーツ関係団体活動場所 |
| | 連携先 | スポーツ関係団体 | 対象者 | 市内小学生 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | — |
| | 実践・検証した運動遊びのメニュー数 | | 目標水準 (平成32年度) | 4件 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 研究 | 検討・情報共有 | 4件 |

基本目標2 スポーツに親しむ環境の整備
 (3) 学校と連携したスポーツ機会の充実

| | | | | |
|--------|--|--------|------------------|------------|
| No. | 2-16 | | | |
| 取組み | 課外活動でのスポーツ活動を支えます。 ②小学生の誰もがスポーツを体験できる機会の創出 | | | |
| 事業名 | 放課後子どもプラン | | | |
| 取組みの概要 | 子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに成長する環境づくりを推進することを目的として放課後子どもプランを委託により全小学校で実施している。この事業では、プラン参加児童が様々な体験をできる「体験の場」を用意しており、野球・サッカーやバドミントン教室等の開催によるスポーツ体験機会の創出の場となっている。 | | | |
| | 担当課 | 社会教育課 | 取組みの場 | 市立小学校 |
| | 連携先 | — | 対象者 | 市内在住小学生 |
| | 実施主体 | 委託請負者 | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 10校 |
| | 放課後子どもプランの実施校数 | | 目標水準 (平成32年度) | 全10校での実施維持 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 10校 | 10校 | 10校 | 10校 |

| | | | | |
|--------|--|---------|------------------|---------------------------|
| No. | 2-17 | | | 【再掲 No. 1-2】 |
| 取組み | 課外活動でのスポーツ活動を支えます。 ②小学生の誰もがスポーツを体験できる機会の創出 | | | |
| 事業名 | スポレク広場 | | | |
| 取組みの概要 | 市民スポーツセンター第一体育室（片面）、ひかりスポーツセンター 第一体育室を、誰でも自由に無料で利用できるように下記の時間帯で開放している。現場にはスポーツ推進委員が常駐し、場所の譲り合いの取りまとめや1名で訪れた方のサポート、ニュースポーツの説明などを実施する。 | | | |
| | ①毎月第一土曜日 14時から16時半 市民スポーツセンター 第一体育室（片面） | | | |
| | ②毎月第三土曜日 14時から16時半 ひかりスポーツセンター 第一体育室 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市民スポーツセンター ひかりスポーツセンター |
| 連携先 | — | 対象者 | 市民 | |
| 実施主体 | スポーツ推進委員協議会 | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 101人 |
| | 小中学生の延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 150人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 101人 | 115人 | 130人 | 150人 |

基本目標2 スポーツに親しむ環境の整備
 (3) 学校と連携したスポーツ機会の充実

| | | | | |
|--------|--|----------------|------------------|--------|
| No. | 2-18 | | | |
| 取組み | 課外活動でのスポーツ活動を支えます。 ③小中学生が取り組むスポーツ活動への支援 | | | |
| 事業名 | 地域活性化包括協定団体等と連携した講習会等の実施 | | | |
| 取組みの概要 | 市が進めている地域活性化包括連携協定団体の中には、国際大会に出場する選手を雇用し、スポーツ分野における社会貢献活動を実施している企業等や、部活動で競技力向上を目指している学生を抱える学校等がある。これらの団体と連携協力し、市内で活動している指導者・選手を対象とした講習会・講演会・競技体験会等の開催や、市内で行われている各種競技大会に学生が競技役員等で参加することを通じた事業の活性化を図る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内公共施設 |
| | 連携先 | 地域活性化包括連携協定団体等 | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 未実施 |
| | 実施事業数 | | 目標水準 (平成32年度) | 3件 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 1件 | 3件 |

| | | | | |
|--------|---|--------------|--------------------|-------------------|
| No. | 2-19 | | | |
| 取組み | 課外活動でのスポーツ活動を支えます。 ④小中学校のスポーツ備品や用具の充実 | | | |
| 事業名 | 小中学校体育施設開放に係る備品購入・施設修繕 | | | |
| 取組みの概要 | 学校施設開放制度をより利用しやすくするために、学校施設開放によって消耗する備品や設備などの購入・修繕を積極的に実施する。また、必要に応じて、ニュースポーツの用具や施設開放利用者のニーズにあった用具を新規に購入する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市立小中学校 |
| | 連携先 | 教育総務課, 各小中学校 | 対象者 | 学校施設開放利用者 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | — |
| | 計画的な物品購入, 修繕の実施 | | 目標水準 (平成32年度) | 実施 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 備品・設備台帳作成 | 台帳に基づく必要物品等の整理計画作成 | 計画に基づく物品購入, 修繕の実施 |

基本目標2 スポーツに親しむ環境の整備
 (3) 学校と連携したスポーツ機会の充実

| | | | | |
|--------|---|---------|------------------|----------------|
| №. | 2-20 | | | |
| 取組み | 課外活動でのスポーツ活動を支えます。 ④その他 | | | |
| 事業名 | 国分寺史跡駅伝 | | | |
| 取組みの概要 | 国分寺市の魅力の宝庫である史跡武蔵国分寺跡付近でスポーツをすることを通して、体力・競技力の向上と国分寺市への愛着を醸成することを目的として、小中学生を対象とした国分寺史跡駅伝を実施している。チームメンバーが協力して襷をつなぐ独特の楽しさがある駅伝大会は出場者、応援者、ボランティア等関係者にも感動を与えることから、第5回大会より一般の部を新たに設定して更なるスポーツ振興を図る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 史跡武蔵国分寺跡付近 |
| | 連携先 | 関係団体 | 対象者 | 市民等 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 69チーム(小中学生) |
| | 参加チーム数 | | 目標水準 (平成32年度) | 100チーム(小学生～大人) |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 69チーム | 80チーム | 90チーム | 100チーム |

| | | | | |
|--------|---|--------------------|------------------|---------------------------|
| №. | 2-21 | | | |
| 取組み | 課外活動でのスポーツ活動を支えます。 ④その他 | | | |
| 事業名 | ジュニアサマー野外活動交流会 | | | |
| 取組みの概要 | 平成元年に国分寺市と旧真野町が姉妹都市の盟約を結んだことをきっかけとして、国分寺市の小中学生が佐渡の自然や文化に触れる機会を創出することで、佐渡市との友好関係を次世代に引き継いでいくとともに、佐渡市の子どもたちと一緒にスポーツなどの活動を通して交流を深めることを目的とする。 佐渡市ならではのマリンスポーツ体験や、佐渡市スポーツ推進委員の協力を得て、ニュースポーツ体験をプログラムに盛り込む。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 佐渡市 |
| | 連携先 | スポーツ推進委員協議会 佐渡市 | 対象者 | 市内在住の小学4年生～ 中学3年生 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 荒天により事業中止 (参加予定人数は30名) |
| | 参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 30人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 荒天により事業中止 | 30人 | 30人 | 30人 |

基本目標 2 スポーツに親しむ環境の整備
 (3) 学校と連携したスポーツ機会の充実

| | | | | |
|--------|---|------------|------------------|----------------|
| №. | 2-22 | | | |
| 取組み | 課外活動でのスポーツ活動を支えます。 ④その他 | | | |
| 事業名 | こくぶんじ地域クラブ「走り方教室事業」への支援 | | | |
| 取組みの概要 | こくぶんじ地域クラブが小学生を対象として、身体の効率的な使い方を学び、理想的な歩き方や走り方を身に着ける機会を提供する。春と秋の運動会に向けた取組みとして、春休みと夏休み期間中に実施する。市はこくぶんじ地域クラブの認知度向上と事業の活性化を図るため、広報等の支援を行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設, スポーツセンター |
| | 連携先 | こくぶんじ地域クラブ | 対象者 | 小学3～6年生 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 7日間, 249人 |
| | 開催日数及び延べ参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 6日間, 360人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 7日間, 249人 | 6日間, 300人 | 6日間, 330人 | 6日間, 360人 |

| | | | | |
|--------|---|----------|------------------|-------------|
| №. | 2-23 | | | |
| 取組み | 課外活動でのスポーツ活動を支えます。 ④その他 | | | |
| 事業名 | 市民体育大会等への生徒・児童の参加促進事業 | | | |
| 取組みの概要 | 市民体育大会等, 市主催のスポーツ大会は, 日ごろの練習の成果を発揮する市民にとって最も身近な大会であり, 特に児童生徒にとっては参加することによってスポーツへの意欲向上や他校との交流などが生まれる貴重な場でもある。 現在, 参加者数が減少している大会や, 競技人口そのものが減少している競技などがあることから, 市民大会等の開催情報や大会結果などの情報発信を積極的に行うなど, 市体育協会及び各競技団体と連携して児童・生徒の参加者数を増やす取組みを行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内各所 |
| | 連携先 | 国分寺市体育協会 | 対象者 | 児童・生徒 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 詳細未集計 |
| | 市民体育大会への児童生徒の参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 平成30年度の15%増 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 詳細把握 | 平成30年度の10%増 | 平成30年度の15%増 |

基本目標2 スポーツに親しむ環境の整備
 (3) 学校と連携したスポーツ機会の充実

| | | | | |
|--------|--|----------|------------------|----------|
| No. | 2-24 | | | |
| 取組み | 課外活動でのスポーツ活動を支えます。 ④その他 | | | |
| 事業名 | 優秀選手表彰事業への支援 | | | |
| 取組みの概要 | 国分寺市体育協会では、「国分寺市体育協会表彰規程」に基づき、体育振興に貢献された個人及び団体を表彰することとしており、児童、生徒、学生については小体連、中体連、高体連、学連等が主催する大会において、第3位までを納めた個人または団体を「スポーツ優秀選手」として表彰し、表彰式は市民体育大会の開会式に合わせて実施している。 市は市体育協会と連携して表彰者を市ホームページ等で広報することで、全市的にその栄誉を知らせる取組みを行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市ホームページ等 |
| | 連携先 | 国分寺市体育協会 | 対象者 | 表彰対象者 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 未実施 |
| | 市ホームページ等で表彰結果の掲載実施 | | 目標水準 (平成32年度) | 実施 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 広報計画作成 | 実施 | 実施 |

| | | | | |
|--------|---|--------|------------------|-------------|
| No. | 2-25 | | | |
| 取組み | オリンピック・パラリンピック教育推進事業に取組みます。 ①オリンピック・パラリンピック教育推進事業の推進 | | | |
| 事業名 | オリンピック・パラリンピック教育推進事業 | | | |
| 取組みの概要 | 学習指導要領の目標達成を目指し、各教科等の学習内容・活動とオリンピックやパラリンピックを関連付け、「4つのテーマ」(オリンピック・パラリンピックの精神、スポーツ、文化、環境)と「4つのアクション」[学ぶ(知る)、観る、する(体験・交流)、支える]を組み合わせた取組を展開する。 特に、「ボランティアマインド」、「障害者理解」、「スポーツ志向」、「日本人としての自覚と誇り」、「豊かな国際感覚」の5つの資質を重点的に育成する。 | | | |
| | 担当課 | 学校指導課 | 取組みの場 | 市立小中学校 |
| | 連携先 | 市立小中学校 | 対象者 | 市立小中学校児童・生徒 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 15校で実施 |
| | 実施校数 | | 目標水準 (平成32年度) | 各校の計画に沿って実施 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 15校 | 15校 | 15校 | 15校 |

基本目標3 スポーツの活動支援の充実とネットワークの創出

(1) スポーツ活動を支える人の創出

| | | | | |
|--------|---|---------|------------------|-------------|
| No. | 3-1 | | | |
| 取組み | スポーツボランティア研修会を開催します。 ①市報等を活用して、スポーツを「支える」ことの意義・役割等の情報発信 | | | |
| 事業名 | 「支える」スポーツ活動に関する情報発信 | | | |
| 取組みの概要 | スポーツ基本計画（2012.3.30）では、「支える」スポーツ＝スポーツボランティア活動の普及促進が謳われている。「支える」スポーツ活動は、①スポーツ指導者として活動、②審判員として活動、③地域のスポーツクラブ等を運営する活動、④保護者として子どもたちのスポーツ活動の見守り等を行う活動、⑤スポーツボランティアとしてスポーツイベントの運営等を行う活動、⑥募金やチャリティを通じてスポーツ活動を支える活動、⑦サポーターとして選手やチームを応援する活動、などがある。中高生から高齢者まで、これら「支える」スポーツ活動への関心を高めるため、市報やホームページを活用して情報発信をする。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市報、市ホームページ等 |
| | 連携先 | 市政戦略室 | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | － | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | － |
| | 「支える」スポーツ活動に関する情報発信回数 | | 目標水準 (平成32年度) | 4回 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | － | 検討 | 2回 | 4回 |

| | | | | |
|--------|---|-----------|------------------|---------------|
| No. | 3-2 | | | |
| 取組み | スポーツボランティア研修会を開催します。 ②スポーツボランティア研修会を定期的に開催 | | | |
| 事業名 | 体育施設指定管理者によるスポーツボランティア育成講習会事業 | | | |
| 取組みの概要 | 東京2020大会気運醸成イベント等をサポートするスポーツボランティアの人材を育成するため、スポーツボランティア養成講座を実施する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設、スポーツセンター |
| | 連携先 | 体育施設指定管理者 | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | － | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 未実施 |
| | 実施回数 | | 目標水準 (平成32年度) | 3回実施 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | － | 2回 | 2回 | 3回 |

| | | | | |
|--------|--|---------|------------------|------------|
| No. | 3-3 | | | |
| 取組み | スポーツボランティア人材登録の仕組みをつくとともに活動の場を広げます。 ①スポーツボランティアの登録及び活用の仕組みの構築 | | | |
| 事業名 | スポーツボランティア登録制度の構築 | | | |
| 取組みの概要 | スポーツを通じた市民活動・社会貢献活動の活性化を図るため、スポーツボランティアの人材登録制度を構築し、活動の場を求めるスポーツボランティアとスポーツ事業企画者とのマッチングを行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内各所 |
| | 連携先 | — | 対象者 | スポーツボランティア |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | — |
| | 事業実施 | | 目標水準 (平成32年度) | 実施 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 制度構築 | 実施 |

(2) スポーツ指導者の育成

| | | | | |
|--------|---|----------|------------------|----------------|
| No. | 3-4 | | | |
| 取組み | 適切な指導ができるスポーツ指導者を育成します。 ①トップアスリートの高い技術や豊かな経験を地域スポーツに還元することにより、次世代アスリートを育てることに繋がる好循環の創出 | | | |
| 事業名 | トップアスリート・指導者との交流 | | | |
| 取組みの概要 | トップアスリートが所属している地域包括協定団体等と連携を図り、アスリートやその指導者と、市内で活動するスポーツ指導者が懇談・交流する機会を創出する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内 |
| | 連携先 | 国分寺市体育協会 | 対象者 | 市内で活動するスポーツ指導者 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | — |
| | 実施回数 | | 目標水準 (平成32年度) | 1回 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 調整 | 1回 |

| | | | | |
|--------|---|-------------------------|------------------|----------------|
| No. | 3-5 | | | |
| 取組み | 適切な指導ができるスポーツ指導者を育成します ②指導者の資質向上に繋げるための研修会の開催 | | | |
| 事業名 | スポーツ指導者研修会の開催 | | | |
| 取組みの概要 | 市内で活動するスポーツ指導者を対象とした研修会を市体育協会と連携して実施する。テーマは身体と運動の基礎知識やトレーニング中の事故防止、最新のトレーニング方法など、競技の枠を超えたものを基本として、内容や講師は市体育協会をはじめとする市内スポーツ団体と協議・調整して決定する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内 |
| | 連携先 | 国分寺市体育協会 スポーツ推進委員協議会 | 対象者 | 市内で活動するスポーツ指導者 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | — |
| | 実施回数 | | 目標水準 (平成32年度) | 1回 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 調整 | 1回 |

(3) 多様なスポーツ活動への支援

| | | | | |
|--------|---|----------|------------------|--------|
| No. | 3-6 | | | |
| 取組み | 競技者がハイレベルな目標に挑戦できる環境をつくります。 ①体育協会やその加盟団体を通じ、より上位の大会への参加の支援 | | | |
| 事業名 | 国分寺市代表選手の大会派遣事業への支援 | | | |
| 取組みの概要 | 市体育協会は東京都等が主催する各種大会への国分寺市代表選手の選出と派遣手続きを行っている。 市は市体育協会と連携し、優秀な成績を収めた選手・団体を市報等に掲載して全市的に榮譽をたたえる環境を作り、代表選手のさらなる意欲向上を図る。 【市体育協会が派遣している大会】 都民体育大会、東京都青年大会、市町村大会、都民生涯スポーツ大会、スポレクふれあい大会 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 各種大会 |
| | 連携先 | 国分寺市体育協会 | 対象者 | 派遣選手 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 527人 |
| | 派遣選手数 | | 目標水準 (平成32年度) | 530人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 527人 | 530人 | 530人 | 530人 |

基本目標3 スポーツの活動支援の充実とネットワークの創出
 (3) 多様なスポーツ活動への支援

| | | | | |
|--------|--|--------|------------------|--|
| No. | 3-7 | | | |
| 取組み | 全国大会等への遠征費の支援拡充 ②全国大会等への遠征費の支援拡充 | | | |
| 事業名 | 各種大会参加費事務事業 | | | |
| 取組みの概要 | 中学校の部活動で、全国及び関東中学校体育連盟主催の大会において、選抜を経て関東大会以上に出場した生徒に対して、その参加にかかる経費を補助するもの。「国分寺市立中学校生徒大会参加費補助金の交付に関する要綱」に基づき、参加費のほか、必要最低限の交通費・宿泊費を補助しているが、生徒がより良い状態で大会に参加できるよう支援の拡充について検討する。 | | | |
| | 担当課 | 学校指導課 | 取組みの場 | — |
| | 連携先 | 市立中学校 | 対象者 | 市立中学校生徒 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 関東3件, 10人, 119,906円 全国1件, 1人, 76,430円 |
| | 支援拡充についての検討 | | 目標水準 (平成32年度) | 支援拡充の必要性が検討され、決定している |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 実施 | 検討 | 検討 | 決定 |

| | | | | |
|--------|--|---------|------------------|--------------------|
| No. | 3-8 | | | |
| 取組み | 全国大会等への遠征費の支援拡充 ②全国大会等への遠征費の支援拡充 | | | |
| 事業名 | 全国大会等出場者祝金支給事業 | | | |
| 取組みの概要 | スポーツ振興の推進を図るため、全国大会以上の競技会に出場する者に、激励と敬意を表するため、祝金の交付を検討する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | — |
| | 連携先 | — | 対象者 | 全国大会以上の競技大会に出場する市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 未実施 |
| | 事業実施 | | 目標水準 (平成32年度) | 検討 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 検討 | 検討 |

| | | | | |
|--------|---|--|------------|---|
| No. | 3-9 | | | |
| 取組み | 市にゆかりがある日本や世界のトップを目指し努力する選手やチームを応援します。 ①選手の発掘・育成・強化に取り組むスポーツ団体などへの支援 | | | |
| 事業名 | ジュニア育成地域推進事業への支援 | | | |
| 取組みの概要 | 市体育協会が実施するジュニアスポーツの普及と地域のジュニア育成の発掘・強化を目的とした事業。小・中・高校生を対象としたスポーツ教室、大会、強化練習の他、指導者の養成研修や、地域のスポーツ関係者のネットワーク構築を目指した連絡会、競技会、保護者等を対象とした啓発事業など。主催は東京都及び（公財）東京都体育協会。 市は体育協会と連携し、事業の広報など事業活性化につながる支援を行う。 | | | |
| | 【国分寺市の実施事業】 | | | |
| | ソフトテニス | 指導者講習会 選手講習会 小学生講習会 | テニス ゴルフ | ジュニア講習会 オープンテニス大会 ジュニアゴルフ教室 |
| | サッカー | 指導者講習会 少女サッカー教室 トレセン強化練習 ジュニアのための審判教室 | バドミントン | ジュニア講習会 ジュニアダブルス大会 ジュニアシングルス大会 ジュニア強化練習会 |
| | 軟式野球 | オール国分寺強化練習 審判講習会 | バレーボール | 合同強化練習 小学生大会 |
| | ネットワーク | ジュニア期の傷害予防プログラム | 卓球 | ジュニア技術講習会 ジュニア卓球教室 |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設、スポーツセンター |
| | 連携先 | 国分寺市体育協会 | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| | 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) |
| 事業実施 | | 目標水準 (平成32年度) | 実施 | |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |

基本目標3 スポーツの活動支援の充実とネットワークの創出
 (3) 多様なスポーツ活動への支援

| | | | | |
|--------|---|---------|------------------|--------------------------------|
| No. | 3-10 | | | |
| 取組み | 市にゆかりがある日本や世界のトップを目指し努力する選手やチームを応援します。 ②市にゆかりのある著名な選手の応援 | | | |
| 事業名 | 表敬訪問事業 | | | |
| 取組みの概要 | スポーツの全国大会，国際大会に出場予定，または出場した市民の市長表敬訪問に係る制度設計を行い，市長が直接選手を激励・顕彰することで，更なるの意欲向上を図るとともに，市ホームページ等で周知することで全市的な激励・顕彰気運醸成を図る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市役所 |
| | 連携先 | — | 対象者 | 全国大会，国際大会に出場予定 または出場した個人・団体 |
| 実施主体 | — | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 0回 |
| | 制度に基づく表敬訪問実施数 | | 目標水準 (平成32年度) | 5回 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 制度検討 | 制度検討 | 5回 |

| | | | | |
|--------|---|---------|------------------|---------------|
| No. | 3-11 | | | |
| 取組み | 市にゆかりがある日本や世界のトップを目指し努力する選手やチームを応援します。 ②市にゆかりのある著名な選手の応援 | | | |
| 事業名 | 応援アスリート制度の確立 | | | |
| 取組みの概要 | 国分寺市にゆかりのあるアスリートを認定する制度を確立し，認定されたアスリートを，市をあげて応援し，また交流の機会を持つことで，東京2020大会に向けた気運醸成を図るとともに，大会終了後も応援事業を継続することで，一層のスポーツ振興を図る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内 |
| | 連携先 | — | 対象者 | 市にゆかりのあるアスリート |
| 実施主体 | — | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 0件 |
| | 認定アスリート件数 | | 目標水準 (平成32年度) | 2件 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 1件 | 2件 |

基本目標3 スポーツの活動支援の充実とネットワークの創出
 (3) 多様なスポーツ活動への支援

| | | | | |
|--------|--|--------------------------|------------------|-----------------|
| No. | 3-12 | | | |
| 取組み | 市にゆかりがある日本や世界のトップを目指し努力する選手やチームを応援します。 ②市にゆかりのある著名な選手の応援 | | | |
| 事業名 | 姉妹都市や友好都市，市内企業等にゆかりのある選手の応援と交流機会の創出 | | | |
| 取組みの概要 | 姉妹都市や友好都市にゆかりのあるアスリートや，市内企業や地域活性化包括連携協定団体等に所属するアスリートの情報を，市ホームページ等を活用して発信する。また所属団体等の協力を得て，アスリートが国分寺市民と交流できる機会を創出することで，一層のスポーツ振興を図る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内 |
| | 連携先 | 姉妹都市・友好都市，市内企業，包括連携協定団体等 | 対象者 | 各団体にゆかりのあるアスリート |
| 実施主体 | － | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 0件 |
| | アスリートと市民の交流事業件数 | | 目標水準 (平成32年度) | 3件 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | － | 検討 | 2件 | 3件 |

| | | | | |
|--------|---|-----------------------|------------------|---------------|
| No. | 3-13 | | | |
| 取組み | トップアスリートとの交流の機会をつくります。 ①子どもたちがトップアスリートと交流するイベントやスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業名 | オリンピック・パラリンピアンとの交流 | | | |
| 取組みの概要 | オリンピック・パラリンピアンを招聘し，スポーツ教室や講話イベントなどを開催し，東京2020大会に向けた気運醸成と，市民の「する」「観る」「支える」スポーツ活動につなげる。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設，スポーツセンター |
| | 連携先 | 国分寺市体育協会 体育施設指定管理者 | 対象者 | 市民 |
| 実施主体 | － | | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 1回 |
| | 実施回数 | | 目標水準 (平成32年度) | 4回 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 1回 | 4回 | 4回 | 4回 |

基本目標3 スポーツの活動支援の充実とネットワークの創出
 (3) 多様なスポーツ活動への支援

| | | | | |
|--------|---|----------|------------------|---------------|
| No. | 3-14 | | | |
| 取組み | トップアスリートとの交流の機会をつくります。 ①子どもたちがトップアスリートと交流するイベントやスポーツ教室の開催 | | | |
| 事業名 | オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致 | | | |
| 取組みの概要 | 東京2020大会への海外参加国に対して、市内スポーツ施設を活用した事前キャンプ誘致活動を行う。市体育協会等のスポーツ関係団体と連携し、事前キャンプのために来日した選手と市民の交流事業を企画・実施し、「する」「観る」「支える」スポーツ活動の推進を図る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設、スポーツセンター |
| | 連携先 | スポーツ関係団体 | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 未実施 |
| | 東京2020大会に伴う事前キャンプ実施 | | 目標水準 (平成32年度) | 事前キャンプ実施 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 誘致活動 | 誘致活動 | 事前キャンプ実施 |

| | | | | |
|--------|--|----------|------------------|---------------|
| No. | 3-15 | | | |
| 取組み | スポーツ少年団の活動を支えます。 ①指導者やリーダーなどの育成等、スポーツ少年団活動への支援 | | | |
| 事業名 | スポーツ少年団活動への支援 | | | |
| 取組みの概要 | スポーツ少年団は、1962年に(財)日本体育協会が創設した歴史あるスポーツクラブであり、国分寺市では現在、テニスを中心とした様々なスポーツ活動や、レクリエーション活動を行うスポーツ少年団が活動している。活動支援として市はテニスコート等の活動場所の確保、市体育協会は活動助成金の支出を実施している。 スポーツ少年団が抱える課題や要望等を市、体育協会が共有する場を設け、活動の活性化に向けた取組みを検討・実施する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 体育施設、スポーツセンター |
| | 連携先 | 国分寺市体育協会 | 対象者 | スポーツ少年団関係者 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 0回 |
| | 3団体が情報共有する場の設定 | | 目標水準 (平成32年度) | 1回 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 1回 | 1回 |

| | | | | |
|--------|---|--------------|------------------|--------------|
| No. | 3-16 | | | |
| 取組み | 総合型地域スポーツクラブへの支援 ①総合型地域スポーツクラブの活動場所の提供や広報活動への支援 | | | |
| 事業名 | 総合型地域スポーツクラブへの支援 | | | |
| 取組みの概要 | スポーツ基本法第21条では、『国及び地方公共団体は、「地域スポーツクラブ」が行う地域におけるスポーツの振興のための事業への支援、住民が安全かつ効果的にスポーツを行うための指導者等の配置、住民が快適にスポーツを行い相互に交流を深めることができるスポーツ施設の整備その他の必要な施策を講ずるよう努めなければならない』と規定されている。平成25年度に設立された「こくぶんじ地域クラブ」は年々会員を増やしているが、市全体に見てその認知度はまだ低く、指導者の確保など課題を抱えている。こくぶんじ地域クラブが活性化し、市民のスポーツ活動の受け皿として十分機能できるようになるため、市は認知度向上につながる広報や、活動場所の確保などを継続して支援する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | — |
| | 連携先 | 総合型地域スポーツクラブ | 対象者 | 総合型地域スポーツクラブ |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 185人 |
| | 総合型地域スポーツクラブの会員数 | | 目標水準 (平成32年度) | 200人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 185人 | 190人 | 195人 | 200人 |

(4) スポーツ情報の充実

| | | | | |
|--------|--|---------|------------------|--------|
| No. | 3-17 | | | |
| 取組み | スポーツの楽しさを伝えます。 ①スポーツ未実施者への情報発信 | | | |
| 事業名 | スポーツ関係図書の展示 | | | |
| 取組みの概要 | オリンピック・パラリンピックをはじめスポーツ啓発・振興等に関して図書館蔵書を活用して、各図書館において展示活動を行う。展示時期は、オリンピック・パラリンピック開催に係るイベント時期及びスポーツ啓発・振興にかかる月間等を行う。 | | | |
| | 担当課 | 図書館課 | 取組みの場 | 市立図書館 |
| | 連携先 | スポーツ振興課 | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 5回 |
| | スポーツ啓発・振興に係る図書展示回数 | | 目標水準 (平成32年度) | 15回 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 5回 | 10回 | 10回 | 15回 |

基本目標3 スポーツの活動支援の充実とネットワークの創出
 (4) スポーツ情報の充実

| | | | | |
|--------|--|----------|--------------------|-----------------------|
| №. | 3-18 | | | |
| 取組み | スポーツの楽しさを伝えます。 ①スポーツ未実施者への情報発信 | | | |
| 事業名 | 東京 2020 大会関係情報発信 | | | |
| 取組みの概要 | 東京 2020 大会は「観る」「支える」スポーツ活動を推進する契機となることから、競技実施に関する情報や、東京 2020 組織委員会及び東京都が募集・運営する『大会ボランティア』・『都市ボランティア』に関する情報、聖火リレーに関する情報など、関係機関と連携して積極的に情報発信を行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | スポーツ振興課ツイッター、市ホームページ等 |
| | 連携先 | 東京都等 | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 実施 |
| | 情報発信 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 実施 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |

| | | | | |
|--------|--|-------------|--------------------|----------|
| №. | 3-19 | | | |
| 取組み | スポーツの楽しさを伝えます。 ①スポーツ未実施者への情報発信 | | | |
| 事業名 | スポーツ推進委員だよりの発行 | | | |
| 取組みの概要 | スポーツ推進委員の役割と具体的な活動内容を紹介してその認知度を上げ、市民の豊かなスポーツ活動の実施にスポーツ推進委員の関わりを増やしていくために、年2回、市報の2ページ使って『スポ進だより』を発行している。この紙面を活用して、気軽にできるエクササイズやニュースポーツの紹介、オリンピック・パラリンピックの歴史記事、スポーツボランティアに関する情報などをコラム的に掲載し、スポーツを「する」「観る」「支える」楽しさを伝える貴重な場として活用する。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市報 |
| | 連携先 | — | 対象者 | スポーツ未実施者 |
| | 実施主体 | スポーツ推進委員協議会 | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成 29 年度) | 未実施 |
| | コラム記事数 | | 目標水準 (平成 32 年度) | 年4記事 |
| 実施計画 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 | 平成 32 年度 |
| | — | 年2記事 | 年4記事 | 年4記事 |

(4) スポーツ情報の充実

| | | | | |
|--------|---|-----------|------------------|--------------|
| №. | 3-20 | | | |
| 取組み | スポーツの楽しさを伝えます。 ②スポーツがもたらすメリットについての研修会の実施 | | | |
| 事業名 | 成人健康教育事務事業<健康講座・運動講座> | | | |
| 取組みの概要 | 生活習慣病予防のため各種の教室を開催し、市民の健康の保持・増進を図る。 | | | |
| | 担当課 | 健康推進課 | 取組みの場 | いずみプラザ 他 |
| | 連携先 | 体育施設指定管理者 | 対象者 | 市民 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 8回, 94人 |
| | 実施回数及び参加者数 | | 目標水準 (平成32年度) | 8回以上, 120人以上 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 8回, 94人 | 10回, 120人 | 8回以上, 120人以上 | 8回, 120人以上 |

| | | | | |
|--------|--|---------|------------------|---------------------|
| №. | 3-21 | | | |
| 取組み | スポーツの楽しさを伝えます。 ②スポーツがもたらすメリットについて研修会の実施 | | | |
| 事業名 | 子ども家庭支援センター事務事業<運動講習会> | | | |
| 取組みの概要 | 核家族化や地域社会の希薄化から地域の中で孤立しがちな乳幼児とその保護者等に、体を動かすこととおして、友達づくりの機会を設ける。また、虐待予防を目的に、日頃からの育児疲労を解消するため実施する。 | | | |
| | 担当課 | 子育て相談室 | 取組みの場 | 子ども家庭支援センター |
| | 連携先 | — | 対象者 | 乳幼児とその保護者, 妊娠期の方 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 1回, 13人 |
| | 年1回, 参加人数15人 | | 目標水準 (平成32年度) | 1回, 15人 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | 1回, 13人 | 1回, 15人 | 1回, 15人 | 1回, 15人 |

(4) スポーツ情報の充実

| | | | | |
|--------|---|---------|------------------|-------------|
| No. | 3-22 | | | |
| 取組み | スポーツの楽しさを伝えます。 ③市ホームページにおけるスポーツ情報欄の充実 | | | |
| 事業名 | 市ホームページスポーツ情報ページのリニューアル | | | |
| 取組みの概要 | 市体育協会や、スポーツ推進委員協議会、こくぶんじ地域クラブ、市体育施設指定管理者など市内スポーツ関係団体の活動情報や、国や東京都のスポーツ関連情報、オリンピック・パラリンピックに関する情報など、市民を取り巻くスポーツ情報は数多くある。スポーツに関心のある方が市ホームページを見ることで、市のスポーツ情報だけでなく、各関係団体の情報も得ることができるよう、情報のプラットフォーム化を目標としたリニューアルを行う。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市ホームページ |
| | 連携先 | 市政戦略室 | 対象者 | スポーツに関心のある方 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 未実施 |
| | スポーツ情報ページのリニューアルの実施 | | 目標水準 (平成32年度) | 実施 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 実施 | 実施 |

| | | | | |
|--------|---|---------|------------------|----------------------|
| No. | 3-23 | | | |
| 取組み | トップアスリート・スポーツ団体の情報を発信します ①スポーツ界で活躍する人や競技力向上に励む人たちの情報収集及び発信 | | | |
| 事業名 | SNS、市ホームページ等での情報発信 | | | |
| 取組みの概要 | 東京都スポーツ情報サイト「スポーツTOKYOインフォメーション」や東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、東京都オリンピック・パラリンピック準備局では、トップアスリートが出場する各種競技大会の情報や、東京2020大会にむけたスポーツ情報を積極的に配信している。それら最新情報を収集し、スポーツ振興課ツイッターや市ホームページなど、市民に身近な媒体を通して発信することを通して、スポーツ活動を行う意欲向上を図る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | スポーツ振興課ツイッター、市ホームページ |
| | 連携先 | 市政戦略室 | 対象者 | 市民等 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 不定期 |
| | 情報発信の回数 | | 目標水準 (平成32年度) | 週3回以上の情報発信 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 週1回 | 週2回 | 週3回 |

(5) スポーツ団体・関係団体・関係機関との連携

| | | | | |
|--------|--|----------|------------------|----------|
| No. | 3-24 | | | |
| 取組み | さまざまなスポーツ団体が連携できる仕組みを創出します。 ①スポーツ活動団体や関係機関などが情報の交換や共有ができる仕組みの創出 | | | |
| 事業名 | 体育協会等との情報共有の強化 | | | |
| 取組みの概要 | 市内のスポーツ団体が一堂に会する場を設定し、他の団体の活動内容を理解するとともに、市全体のスポーツ振興を図るうえで共通認識を持てるようにする。 【主なスポーツ関係団体】 国分寺市体育協会，国分寺市スポーツ推進委員協議会，国分寺市レクリエーション協会，こくぶんじ地域クラブ，体育施設指定管理者 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | — |
| | 連携先 | スポーツ関係団体 | 対象者 | スポーツ関係団体 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | — |
| | 情報共有の場の設定 | | 目標水準 (平成32年度) | 2回 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 1回 | 2回 |

| | | | | |
|--------|---|----------|------------------|----------|
| No. | 3-25 | | | |
| 取組み | さまざまなスポーツ団体が連携できる仕組みを創出します。 ②必要な指導者の情報が得られるなどマッチングの仕組みの創出 | | | |
| 事業名 | スポーツ団体事業の連携実施 | | | |
| 取組みの概要 | 市内スポーツ関係団体の情報共有の場を活用して、これまで各団体が単独で実施してきた事業を見直し、他のスポーツ団体との連携による効率的・効果的なスポーツ事業を計画・実施する。 事業の実施にあたっては、市内企業や地域活性化包括連携協定締結団体等の協力を得ることによる地域活性化など、新たな視点も組み込むことで、さらなる相乗効果を図る。 | | | |
| | 担当課 | スポーツ振興課 | 取組みの場 | 市内 |
| | 連携先 | スポーツ関係団体 | 対象者 | スポーツ関係団体 |
| | 実施主体 | — | | |
| 事業目標 | 指標 | | 現状 (平成29年度) | 0件 |
| | 実施事業数 | | 目標水準 (平成32年度) | 1件 |
| 実施計画 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 |
| | — | 検討 | 調整 | 1件 |

背表紙裏面